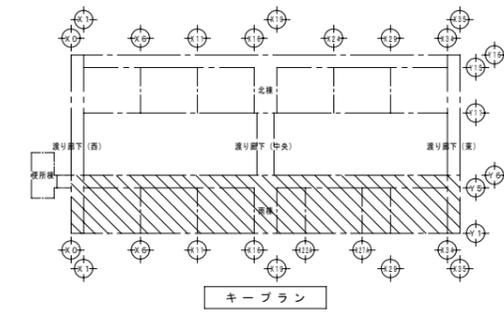
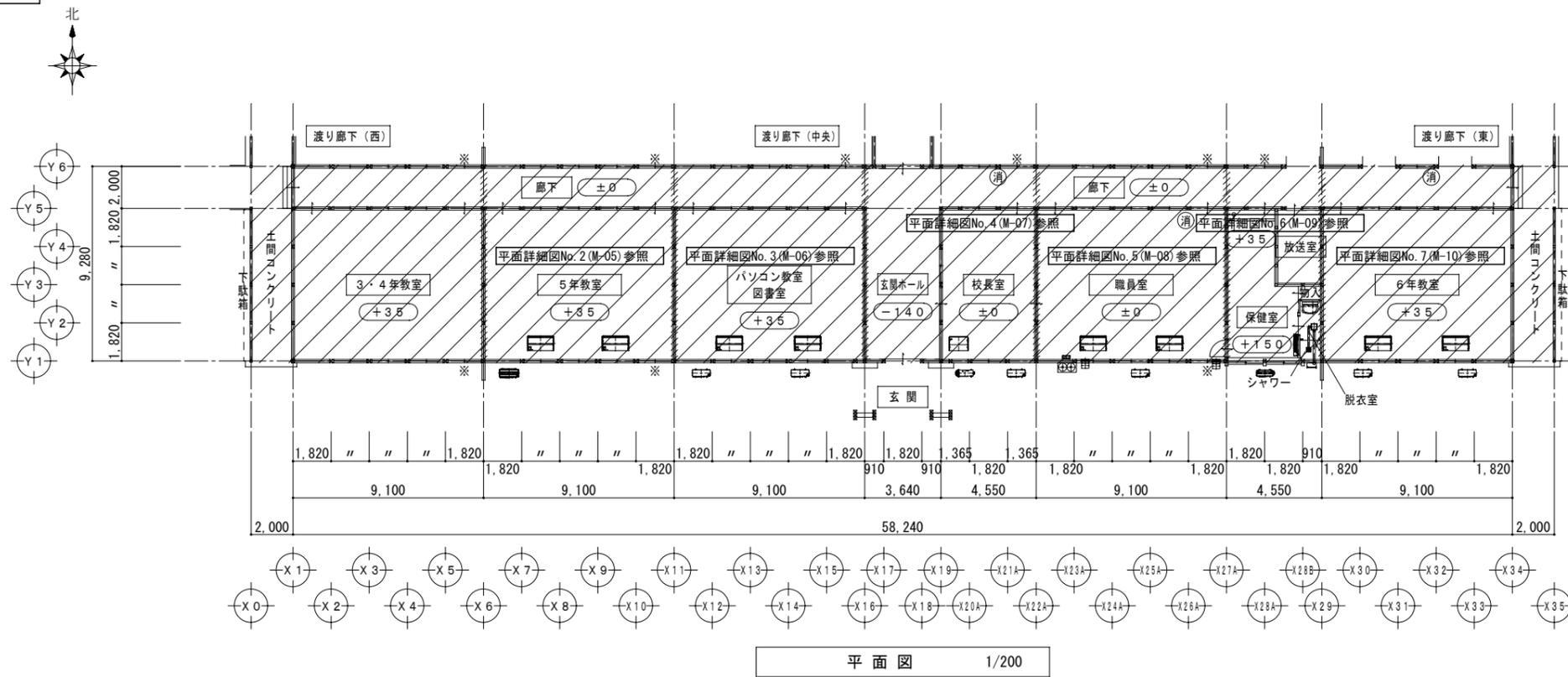


章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項
9. 弁 類	(1)蒸気管 給気管 ・ 配管用炭素鋼鋼管(黒) ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管(黒) Sch40 ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管(黒) Sch80 選管 ・ 配管用炭素鋼鋼管(黒) (2)油管 ・ 配管用炭素鋼鋼管(白) ・ ステンレス鋼管(SUS304) ・ 炭素鋼ポリエチレン管(20A以下) (3)冷温水管 ・ 配管用炭素鋼鋼管(白) ・ 配管用炭素鋼鋼管(白) (4)冷却水管 ・ 配管用炭素鋼鋼管(白) ○ 硬質塩化ビニル管(VP) (5)空調用排水管 ・ 配管用炭素鋼鋼管(白) (6)冷媒管 ○ 断熱材被覆鋼管(○ 標仕適合品、難燃形) (難燃形の場合の保温厚は製造者標準仕様とする) (7)膨張管、空気抜き管及び膨張タンクよりボイラー等への補給水管は配管用炭素鋼鋼管(白)とする。 (8)加温用給水管 ・ ステンレス鋼管 ・ ポリ粉体鋼管(PA又はPB) ・ 塩ビライニング鋼管(VA又はVB)	● 排水設備 ①配管材料 (1)屋内 汚水管 ・ 鉄管 ・ コーティング鋼管 ・ 排水用塩ビライニング鋼管 ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管(RF-VP) ・ 硬質ポリ塩化ビニル管(・ VP ・ VU) 雑排水管・通気管 ・ 配管用炭素鋼鋼管(白) ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管(RF-VP) ○ 硬質ポリ塩化ビニル管(○ VP ・ VU) ポンプアップ排水管 ・ 配管用炭素鋼鋼管(白) ・ コーティング鋼管 衛生器具廻り ・ 鉛管 ・ ビニル管 (2)屋外 樹 間 ・ 硬質ポリ塩化ビニル管(・ VP ・ VU) ・ 排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管(REP-VU) ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管(RS-VU) ・ コンクリート管(・ 外圧管1種のB形)	● 排水設備 ①洗面器等の排水管 (1)洗面器及び手洗器に直結する排水管は器具トラップより1サイズアップとする。 (2)給湯室洗し等の床止部分の配管は、ビニル管でもよい。 試験は(・ 漏水試験 ・ 埋設試験)とする。 要(・ 本工事 ・ 別途工事) ・ 不要
10. 温度計・圧力計	(1)冷水コイル廻り(標準図)の弁は(・ 仕切弁 ・ バタフライ弁)とする。 (2)蒸気加熱コイル廻り(標準図)の弁は仕切弁とする。 (3)ファンコイルユニットと冷温水管の接続部(往・還)には、ボール弁を取付ける。 また、ファンコイルユニットには、流量調整弁を設置する。	● 給湯設備 ②配管材料 給湯管(膨張管及び補給水タンクよりボイラー等への補給水管を含む) ・ ステンレス鋼管(SUS304) ○ 耐熱性ライニング鋼管 ・ 被覆鋼管 ・ 保温付き被覆鋼管 ・ 架橋ポリエチレン管 ・ ポリブテン管 2. 保 温 下記によるほか、標準仕様書第2編3. 1. 5による。 ・ 湯沸器の給排水管(二重管)の隠へい箇所は保温を行う。 電気式給湯器等の膨張水排水を設ける。 3. そ の 他	● 給湯設備 ②洗面器等の排水管 (1)洗面器及び手洗器に直結する排水管は器具トラップより1サイズアップとする。 (2)給湯室洗し等の床止部分の配管は、ビニル管でもよい。 試験は(・ 漏水試験 ・ 埋設試験)とする。 要(・ 本工事 ・ 別途工事) ・ 不要
11. 瞬間流量計	瞬間流量計はピトー管方式によるもので止水コック付とし、形式及び取付部は下記による。 形式は、(・ 固定式 ・ 着脱式) 着脱式は、(40A 個 100A 個)を付属する。 取付部 ・ ユニット形空気調和機 ・ 冷水ポンプ ・ 冷却水ポンプ ・ ヘッダーの各送り管 ・ ヘッダーの各返り管 ・ 指示 制御壁には(・ 給油ポンプ制御 ・ 減油警報 ・ 遠隔警報) ・ 電磁弁制御 返油ポンプ制御 ・ 減油警報)の端子を設ける。 フロートスイッチ部と制御盤間の配管配線は製造者の標準仕様とする。 また、フロートスイッチ部はステンレス鋼製(油面検出部)とする。	● 給湯設備 2. 保 温 下記によるほか、標準仕様書第2編3. 1. 5による。 ・ 湯沸器の給排水管(二重管)の隠へい箇所は保温を行う。 電気式給湯器等の膨張水排水を設ける。	● 給湯設備 ②洗面器等の排水管 (1)洗面器及び手洗器に直結する排水管は器具トラップより1サイズアップとする。 (2)給湯室洗し等の床止部分の配管は、ビニル管でもよい。 試験は(・ 漏水試験 ・ 埋設試験)とする。 要(・ 本工事 ・ 別途工事) ・ 不要
12. 油面制御装置	標準仕様書第2編3. 1. 4によるほか、次による ・ 建物内の空気抜き管の保温は空気抜き対象管から空気抜きまでとする。 ・ 膨張管、空気抜き管及び膨張タンクよりボイラー等への補給水管の保温は、標準仕様書第2編3. 1. 4の温水管の項による。 ・ 空気調和機及びファンコイルユニットの排水管の保温は、標準仕様書第2編3. 1. 5の排水管の項による。 ○ 冷媒管の保温外装は下記による。 屋内露出(・ 標準仕様書による ○ 保温化粧ケース) 屋外露出(・ 標準仕様書による ○ 保温化粧ケース ・ カラー亜鉛鉄板 溶融アルミニウム-亜鉛鉄板 ・ ステンレス鋼板) ・ 暖房室及びその天井内を通る外気ダクトには保温を行う。(保温の厚さ25mm) ・ 全熱交換器用のダクトの保温要(保温の厚さ25mm、範囲は図示による) ・ 多温箇所(ダクト)の保温要(保温の厚さ25mm、範囲は図示による) ・ 送りダクトの保温要(保温の厚さ25mm、範囲は図示による) ・ 外気ダクトの保温要(保温の厚さ25mm、範囲は図示による) ・ 排気ダクトの保温要(保温の厚さ25mm、範囲は図示による)	○ 消火設備 1. 配管材料 (1)屋内消火栓 一般 ・ ステンレス鋼管(SUS304) ・ 配管用炭素鋼鋼管(白) 地中 ・ ステンレス鋼管(SUS316) ・ (2)連結送水管 一般 ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管(白)(Sch40) 地中 ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管(白)(Sch40) (3)連結散水管 ・ 易操作性1号消火栓 ・ 屋内消火栓 ・ 2号消火栓 箱内に別途機器(発信機及び電鈴)取付用の板を設ける。 ・ 10K ・ 外周被覆鋼管の呼び径100以下はねじ接合とする。 屋外露出部分は標準仕様書第2編3. 1. 5の給水管の項による。	○ 消火設備 1. 配管材料 (1)屋内消火栓 一般 ・ ステンレス鋼管(SUS304) ・ 配管用炭素鋼鋼管(白) 地中 ・ ステンレス鋼管(SUS316) ・ (2)連結送水管 一般 ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管(白)(Sch40) 地中 ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管(白)(Sch40) (3)連結散水管 ・ 易操作性1号消火栓 ・ 屋内消火栓 ・ 2号消火栓 箱内に別途機器(発信機及び電鈴)取付用の板を設ける。 ・ 10K ・ 外周被覆鋼管の呼び径100以下はねじ接合とする。 屋外露出部分は標準仕様書第2編3. 1. 5の給水管の項による。
● 換気設備	1.ダクト ・ 低圧ダクト ・ コーナーボルト工法(長辺の長さが1,500mm以下の部分) ・ アンクルフランジ工法 ・ 高圧ダクト(適用範囲は図示による) ・ ステンレスダクト及び塩化ビニルダクトの適用範囲及び仕様は図示による。 ・ 厨房系統の排気ダクトは標準仕様書より一番手厚いものを使用する。 取付位置 ・ 図示した位置 空気調和設備の当該項目による。 ・ 厨房系統 ・ 浴室(シャワー室、脱衣室を含む)系統 ・ 空気調和設備の当該項目による。	○ 設備 1. 機器の寸法 2. 加熱方式 概略寸法とする。 ・ 都市ガス ・ 液化石油ガス ・ 電気	○ 設備 1. 機器の寸法 2. 加熱方式 概略寸法とする。 ・ 都市ガス ・ 液化石油ガス ・ 電気
○ 排煙設備	1.ダクト ・ 亜鉛鉄板 ・ 普通鋼板(厚1.6mm) 2.排煙口の形式 ・ 天井取付(・ スリット形 ・ パネル形) ・ 壁取付(・ スリット形 ・) 3.排煙口開放装置 ・ 電気式(遠隔復帰 ・ 要 ・ 不要) ・ ワイヤー 4.排煙風量測定 建築設備定期検査業務基準書平成20年版((財)日本建築設備・昇降機センター)の排煙風量の検査方法に準じる。	○ ガス設備 ①配管材料 都市ガス ガス供給事業者の供給規定による。 液化石油ガス 露出部及びコンクリート埋込部分は、配管用炭素鋼鋼管(白) 地中埋設部分は、ポリエチレン被覆鋼管、塩化ビニル被覆鋼管 ナイロン被覆鋼管、ガス用ポリエチレン管 ○ 借用 ・ 本工事 ○ 観メーター(○ 貸与品 ・)子メーター(・ 買取り) 観メーターの形式(・ 直読 ・ パルス)子メーターの形式(・ 直読 ・ パルス) ・ 設ける(外部出力端子 ・ 有 ・ 無) ・ 設けない(・ 別途電気工事) 4. ガス漏れ警報器 5. 気密試験 6. そ の 他 保持時間は、25分以上とし記録計による測定表を提出する。 ガスボンベ転倒防止の鎖は(・ 本工事 ・ 別途工事)とする。 ガスボンベ置き場のコンクリート基礎は、(・ 別途工事 ・ 本工事)とする。	○ ガス設備 ①配管材料 都市ガス ガス供給事業者の供給規定による。 液化石油ガス 露出部及びコンクリート埋込部分は、配管用炭素鋼鋼管(白) 地中埋設部分は、ポリエチレン被覆鋼管、塩化ビニル被覆鋼管 ナイロン被覆鋼管、ガス用ポリエチレン管 ○ 借用 ・ 本工事 ○ 観メーター(○ 貸与品 ・)子メーター(・ 買取り) 観メーターの形式(・ 直読 ・ パルス)子メーターの形式(・ 直読 ・ パルス) ・ 設ける(外部出力端子 ・ 有 ・ 無) ・ 設けない(・ 別途電気工事) 4. ガス漏れ警報器 5. 気密試験 6. そ の 他 保持時間は、25分以上とし記録計による測定表を提出する。 ガスボンベ転倒防止の鎖は(・ 本工事 ・ 別途工事)とする。 ガスボンベ置き場のコンクリート基礎は、(・ 別途工事 ・ 本工事)とする。
○ 制御設備	1.中央監視制御 ・ あり ・ なし 2.中央監視制御装置の機能 別図による 3.電気計装用配線 屋外、屋内露出の配線は、図面に特記のない限り金属管配線とする。 天井内隠へいの配線は、図面に特記のない限りケーブル配線とする。	○ 浄化設備 1.形 式 ・ ユニット形 ・ 現場施工形 2.測 定 表 ・ 一定期間経過後、放流水質性能等を記入した測定表を提出する。	○ 浄化設備 1.形 式 ・ ユニット形 ・ 現場施工形 2.測 定 表 ・ 一定期間経過後、放流水質性能等を記入した測定表を提出する。
● 衛生器具設備	1.和風大便器耐火カバー 和風大便器の防火区画貫通処理は標準図による。 2.洋 風 便 器 洋風便器の洗浄弁の洗浄水量は8.5L/回以下とし、タンク式の洗浄水量は6.5L/回以下とする。 3.小 便 器 洗浄水量は4L/回以下とし、使用状況により洗浄水量を制御できるものとする。 ・ 製造者標準仕様によるターゲットマークを設ける。 4.自動水栓の電源供給 ・ AC100V ・ 乾電池 ・ 自己給電 5.紙 巻 器 ・ ステンレス製とし ・ ワンタッチ(スペアー付)式 ・ ワンタッチ式 ・ 撥付二連式 ・ 壁取付形 6.水石けん入れ ・ カウンター取付形 ・ 洗面器には水石けん入れは不要 7.水 栓 ・ 耐薬水栓(吊コマ) ・ 漸漸室流し用の水栓は泡沫式とする。 8.掃 除 流 し 排水口は(・ 目皿 ・ 鎖付き共栓)とする。	○ 浄化設備 1.形 式 ・ ユニット形 ・ 現場施工形 2.測 定 表 ・ 一定期間経過後、放流水質性能等を記入した測定表を提出する。	○ 浄化設備 1.形 式 ・ ユニット形 ・ 現場施工形 2.測 定 表 ・ 一定期間経過後、放流水質性能等を記入した測定表を提出する。
● 給水設備	①配管材料 (1)一般配管 ・ ステンレス鋼管(SUS304) ・ ポリ粉体鋼管(・ PA又はPB) ○ 塩ビライニング鋼管(・ VA又はVB) ・ 硬質塩化ビニル管(HIVP)(埋設部分) 上記の選択で、ポリ粉体鋼管又は塩ビライニング鋼管を使用する場合、厨房、浴室等のシンダー内配管はPD又はVDとする。 (2)地中埋設配管 ・ ステンレス鋼管(SUS316)(・ 建物内 ・ 屋外部分) ・ ポリ粉体鋼管(PD) ○ 塩ビライニング鋼管(VD) ○ 硬質塩化ビニル管(HIVP)(屋外埋設部分) (3)水道直結配管 引込みは水道事業者の指定による。量水器以降は、(1)及び(2)による。 要(・ 本工事 ・ 別途工事) ・ 不要 観メーター(・ 貸与品 ・)子メーター(・ 買取り) 観メーターの形式(・ 直読 ・ パルス)子メーターの形式(・ 直読 ・ パルス) ・ 水道事業者指定品(・ 貸与品 ・ 買取り) ・ 標準図MC形 ・ 合成樹脂製 ・ ステンレス製 ・ 人造石とぎ出し製 ・ 図示による ・ 埋設深さは原則として、一般敷地では管の上端より(・ 300mm ・ mm)以上 構内道路は(・ 600mm ・ mm)以上 2.引き込み納付金 3.量 水 器 観メーター(・ 貸与品 ・)子メーター(・ 買取り) 観メーターの形式(・ 直読 ・ パルス)子メーターの形式(・ 直読 ・ パルス) ・ 水道事業者指定品(・ 貸与品 ・ 買取り) ・ 標準図MC形 ・ 合成樹脂製 ・ ステンレス製 ・ 人造石とぎ出し製 ・ 図示による ・ 埋設深さは原則として、一般敷地では管の上端より(・ 300mm ・ mm)以上 構内道路は(・ 600mm ・ mm)以上 4.量水器樹 5.水 栓 柱 ・ 埋設深さは原則として、一般敷地では管の上端より(・ 300mm ・ mm)以上 構内道路は(・ 600mm ・ mm)以上 6.管の埋設深さ 7.凍結深度 屋外配管の凍結深度は mm	○ 浄化設備 1.形 式 ・ ユニット形 ・ 現場施工形 2.測 定 表 ・ 一定期間経過後、放流水質性能等を記入した測定表を提出する。	○ 浄化設備 1.形 式 ・ ユニット形 ・ 現場施工形 2.測 定 表 ・ 一定期間経過後、放流水質性能等を記入した測定表を提出する。

特 記 事 項	一級建築士事務所 知事登録第1-699号	設備	一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日	工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	M02
	株式会社 前野 建築 設計	設備	一級建築士 第304509号 水谷 浩	平成25年 3月28日	図面名称	特記仕様書No.2	縮 尺	N S
	一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 偉							

校舎南棟

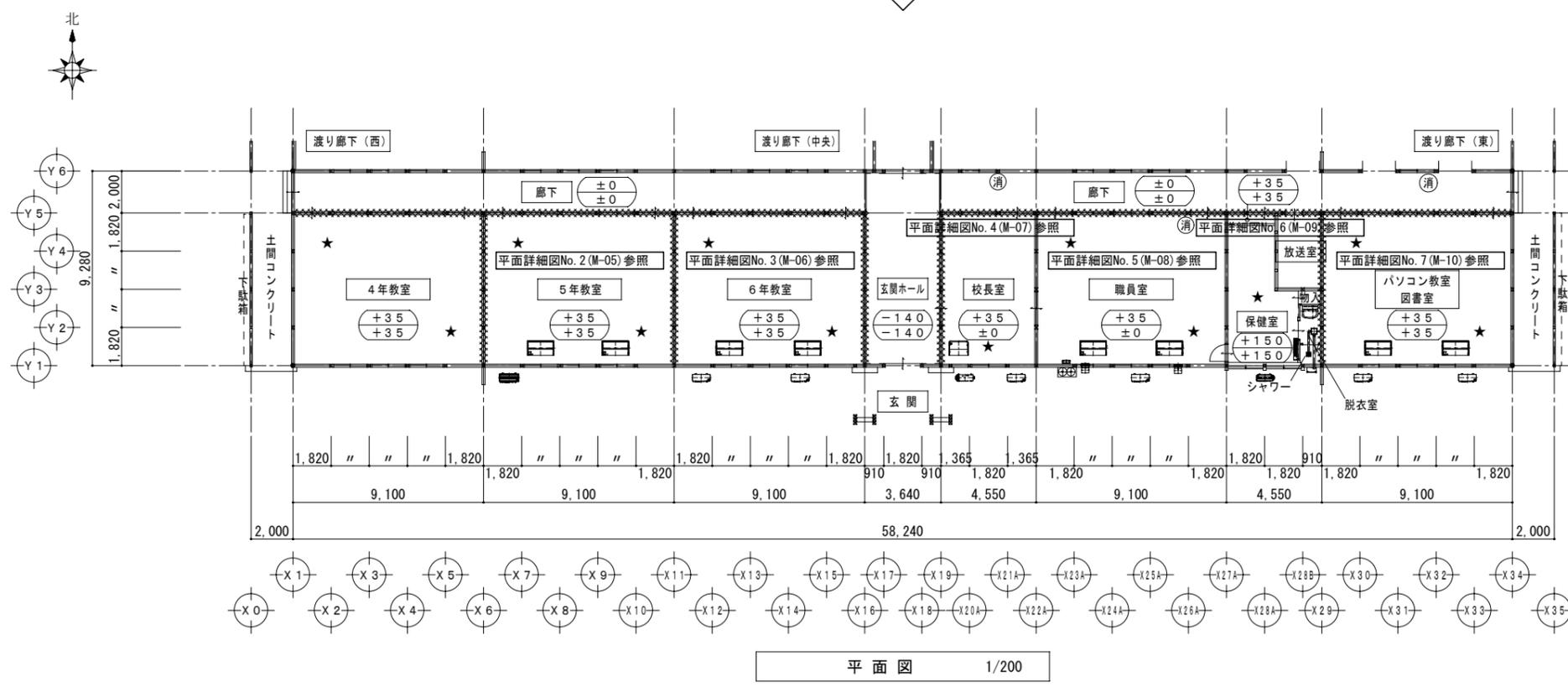
改修前



	改修範囲を示す
	114条区画 (小屋裏隔壁) を示す
	消火器 置き型 (既設流用)
	廊下 F.L.からのレベルを示す
	サッシ撤去を示す

平面図 1/200

改修後



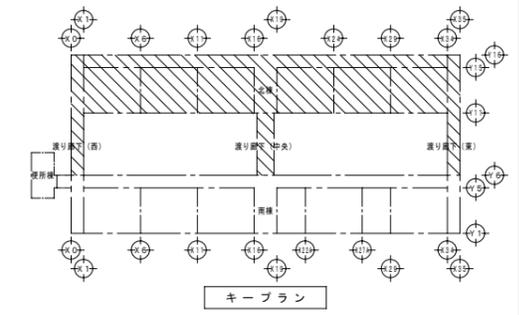
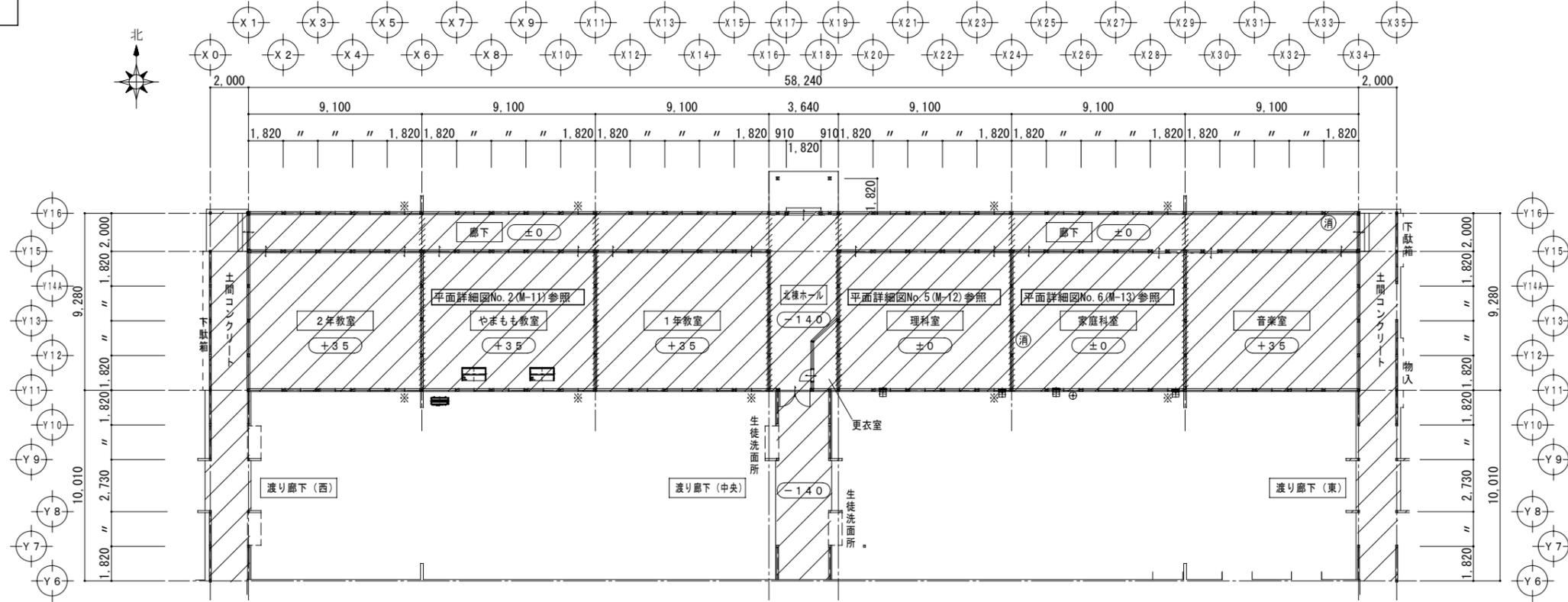
	114条区画を示す
	室内空気汚染物質測定箇所を示す
	消火器 置き型 (既設流用) ※消防設備等については、消防法施行令及び同規則の通り設置する。
	上段: 改修後の F.L.高さを示す 下段: 改修前の F.L.高さを示す

平面図 1/200

特記事項	一級建築士事務所 知事登録第1-699号	設備	一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日	工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	M03
	株式会社 前野建築設計	設備	一級建築士 第304509号 水谷 浩	平成25年 3月28日	図面名称	機械設備 改修前 改修後 <南棟> 平面図	縮尺	1/200
	一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初像							

校舎北棟

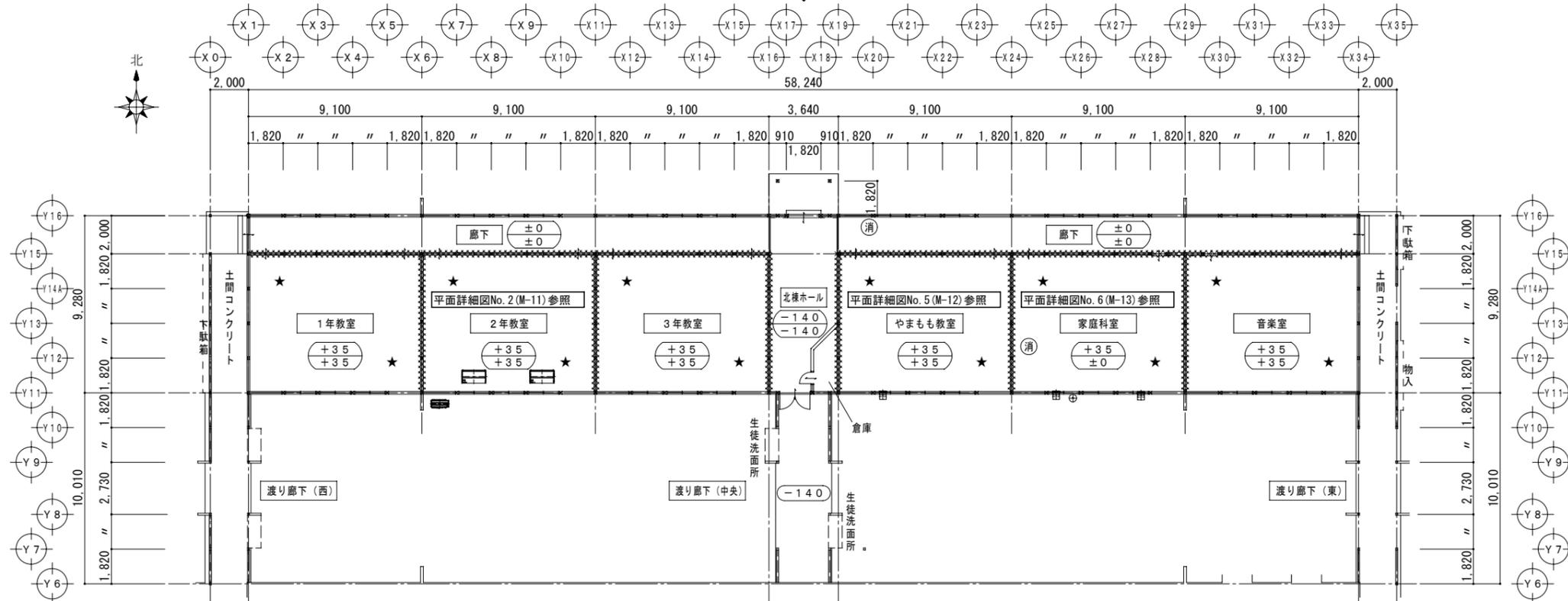
改修前



凡例 (建築工事)	
	改修範囲を示す
	114条区画 (小屋裏隔壁) を示す
	消火器 置き型 (既設流用)
	廊下 F L からのレベルを示す
	サッシ撤去を示す

平面図 1/200

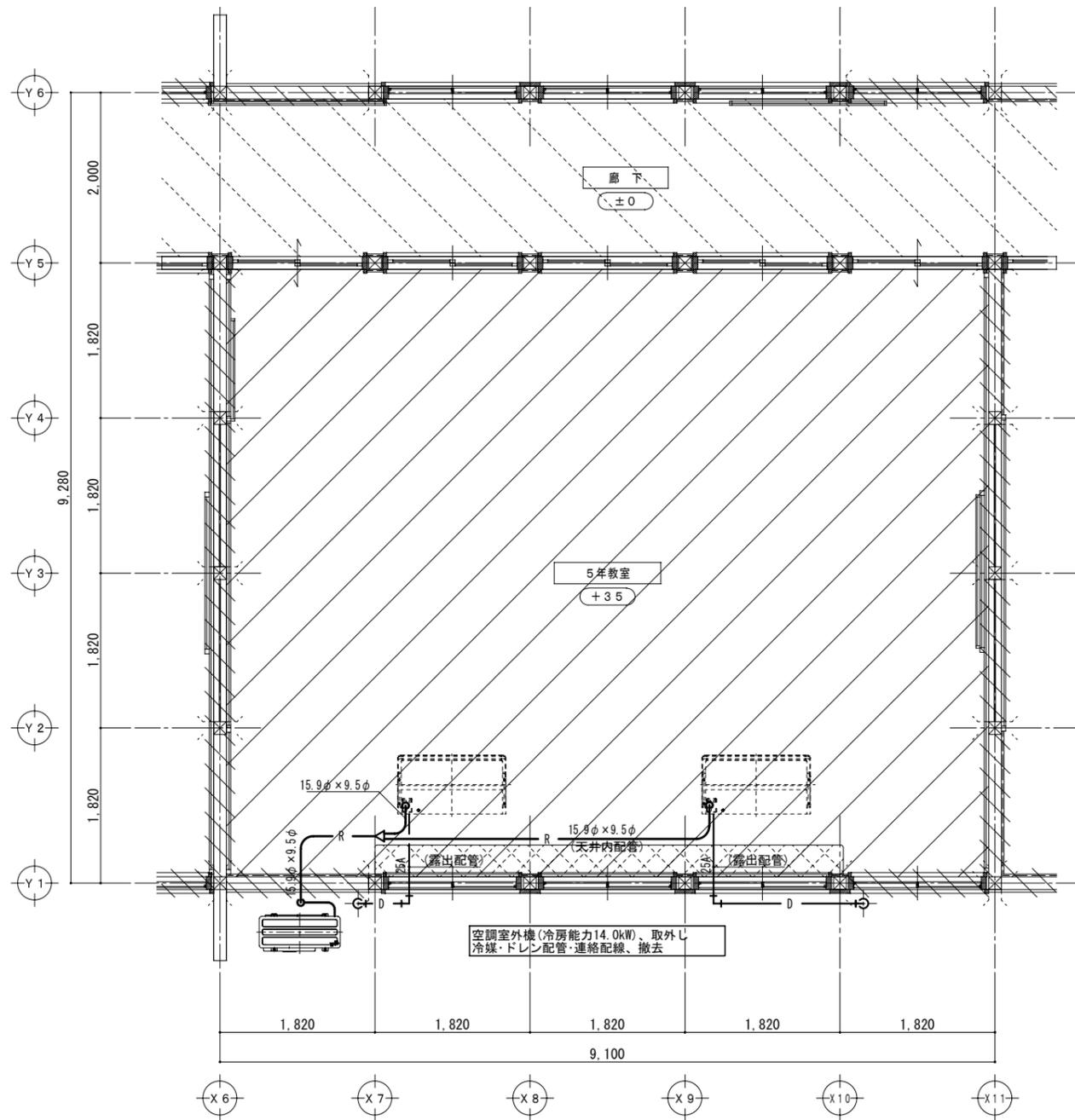
改修後



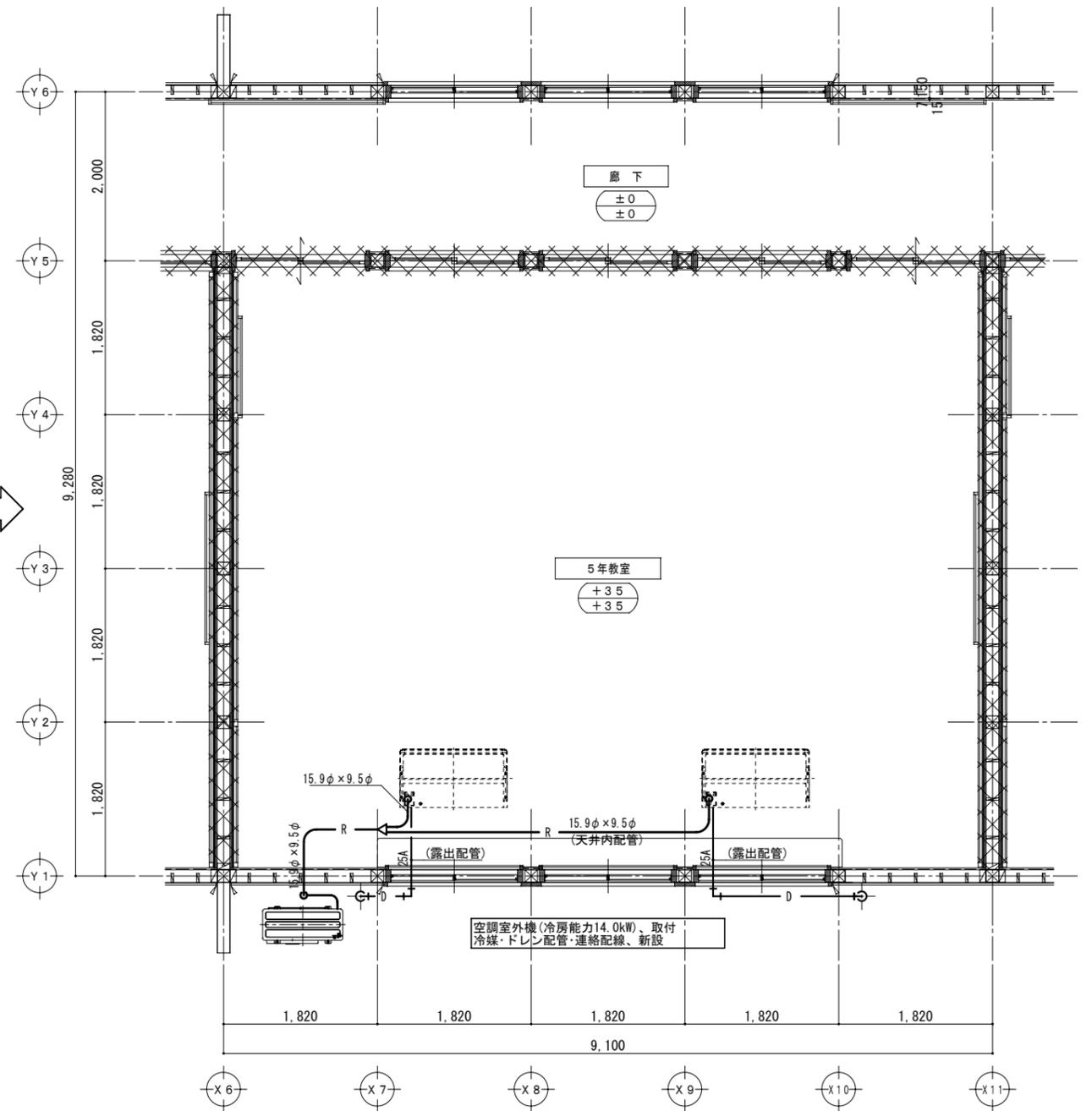
凡例 (建築工事)	
	室内空気汚染物質測定箇所を示す
	消火器 置き型 (既設流用) ※消防設備等については、消防法施行令及び同規則の通り設置する。
	上段: 改修後の F L 高さを示す 下段: 改修前の F L 高さを示す

平面図 1/200

特記事項	一級建築士事務所 知事登録第1-699号	設備 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日 工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	M04
	株式会社 前野建築設計 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初像	設備 一級建築士 第304509号 水谷 浩	平成25年 3月28日 図面名称	機械設備 改修前 改修後 <北棟>平面図	縮尺	1/200



平面詳細図No. 2 1/50



平面詳細図No. 2 1/50

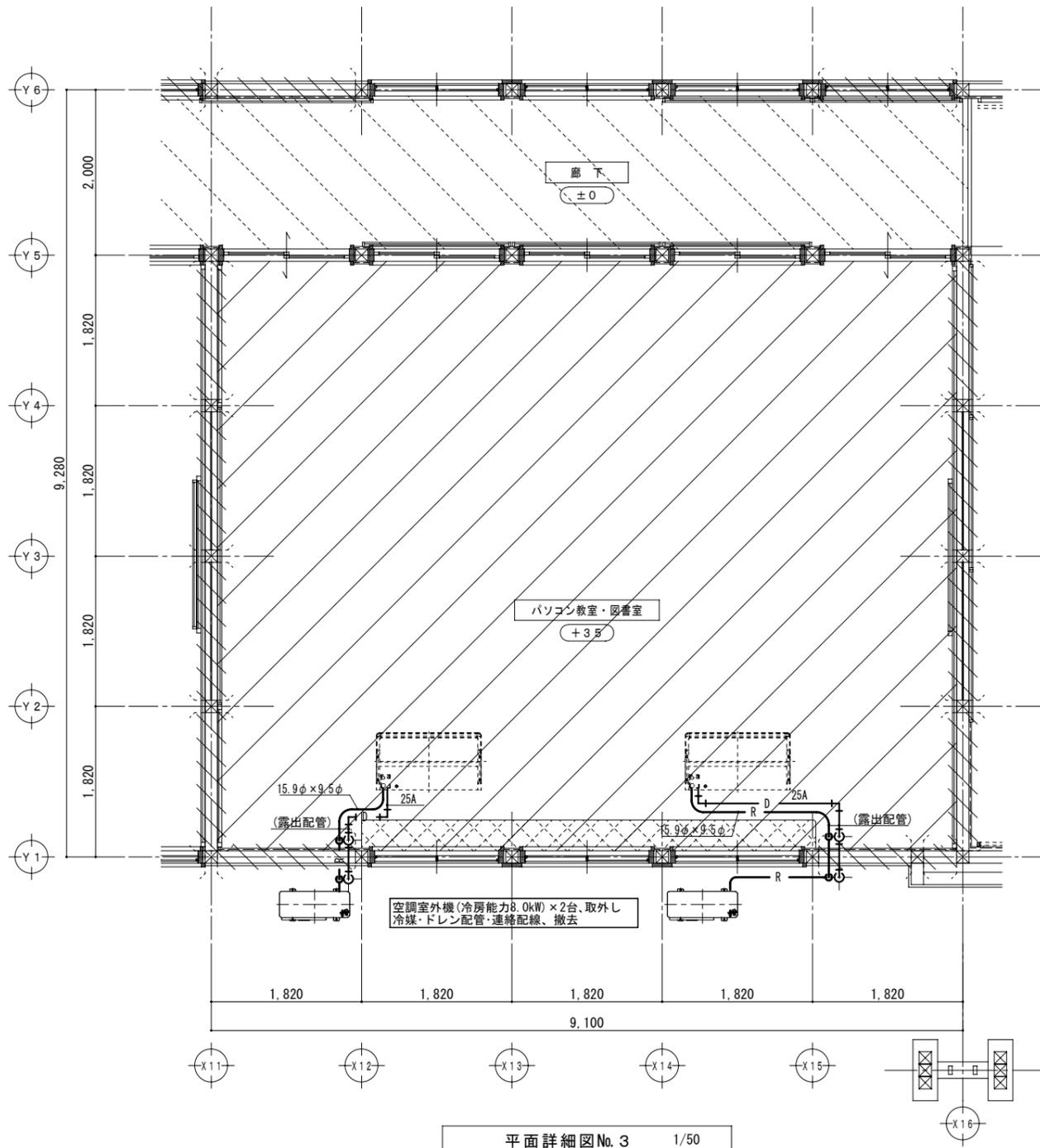
凡例 (建築工事)

	木組壁・建具解体を示す		仕上材取外シ・下地撤去		家具撤去を示す
	既設のままを示す		仕上・下地共撤去		廊下F.Lからのレベルを示す

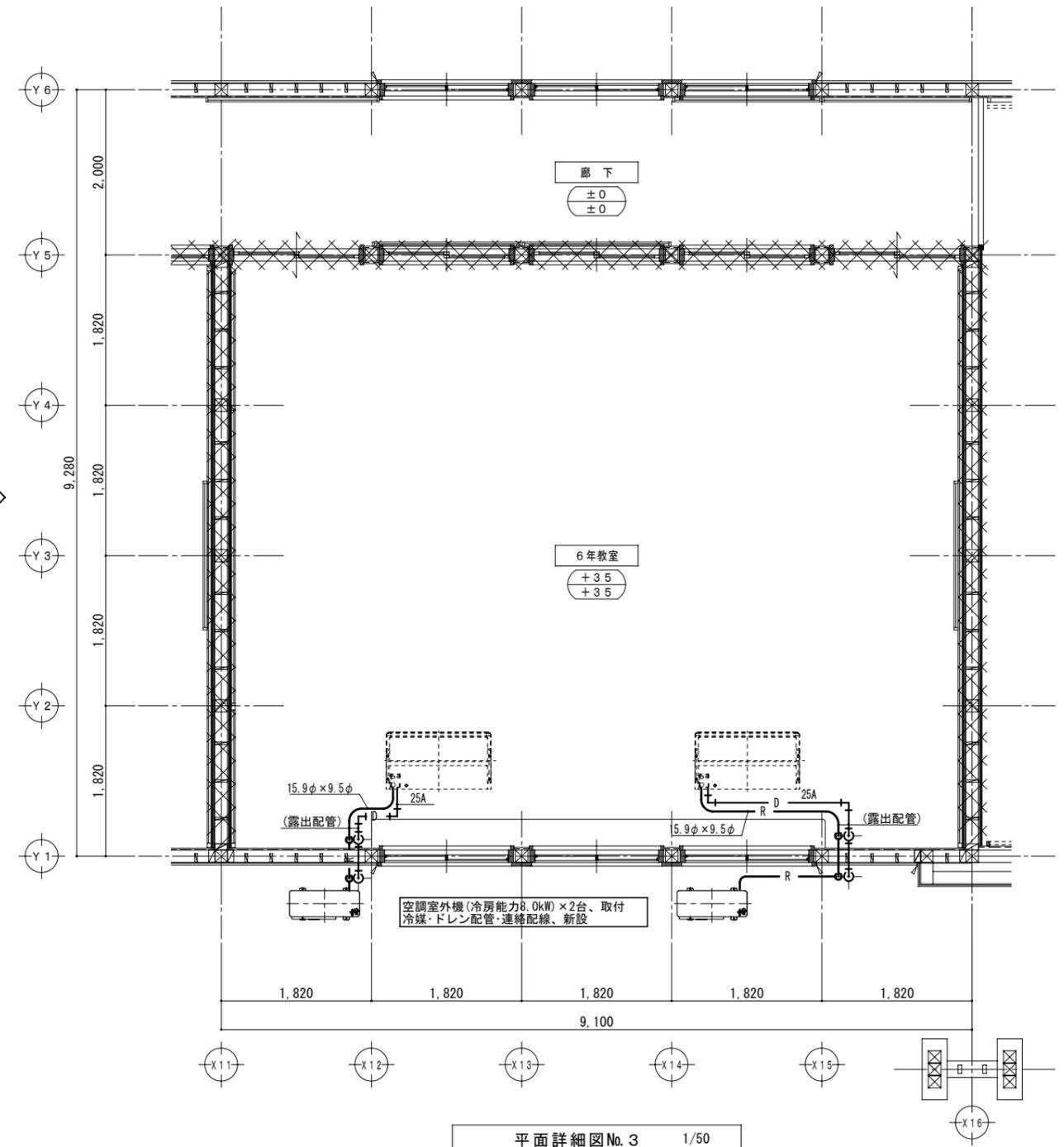
凡例 (工事内容) (建築工事)

	木組壁新設を示す		家具詳細図番号を示す		114条区画を示す
	既設のままを示す		各部詳細図番号を示す		上段: 改修後のF.L高さを示す 下段: 改修前のF.L高さを示す

特 記 事 項	一級建築士事務所 知事登録第1-699号	設備	一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日	工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	M05
	株式会社 前野建築設計 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像	設備	一級建築士 第304509号 水谷 浩	平成25年 3月28日	図面名称	機械設備 改修前 改修後 <南棟>平面詳細図No. 2	縮 尺	1/50



平面詳細図No. 3 1/50



平面詳細図No. 3 1/50

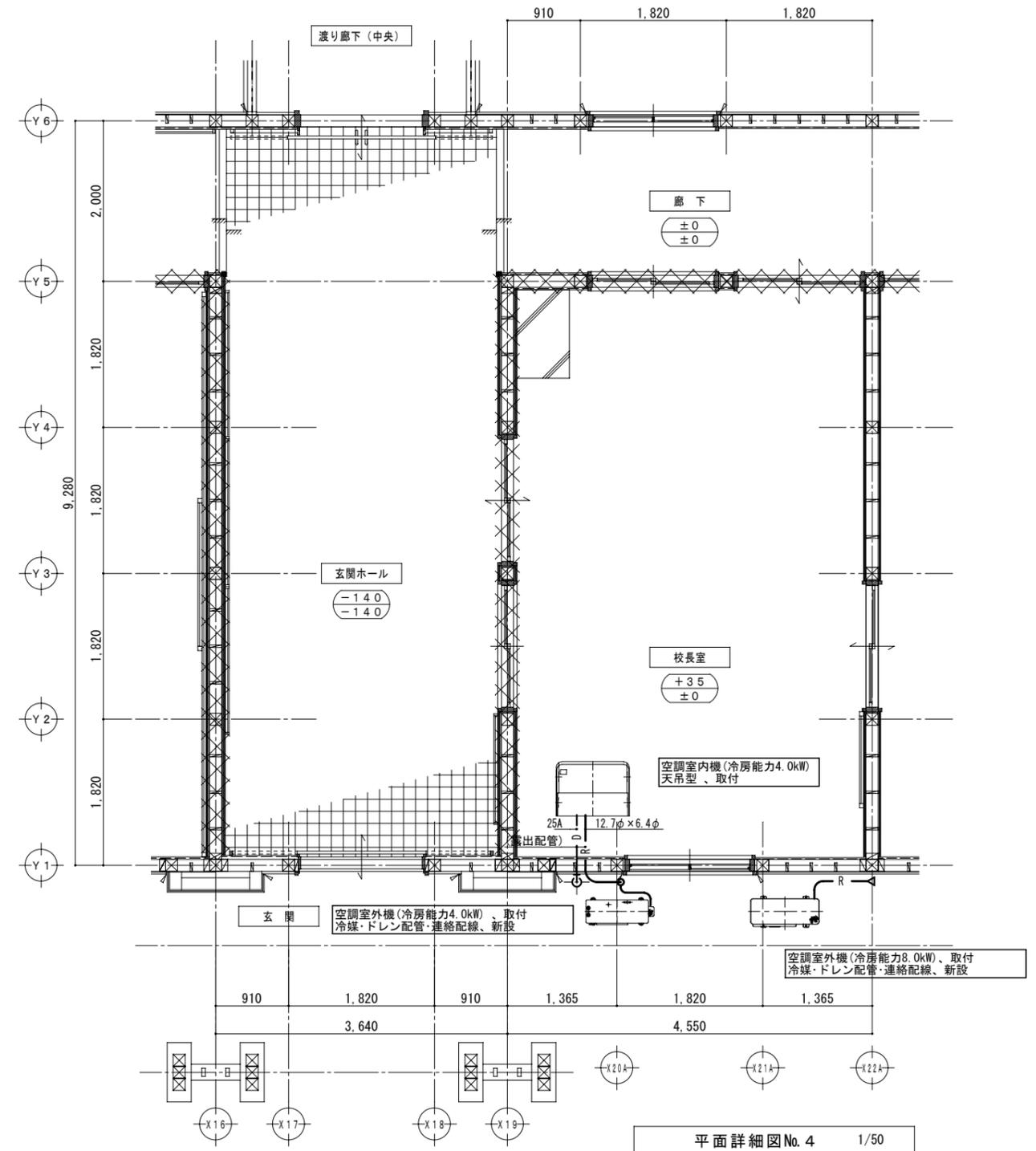
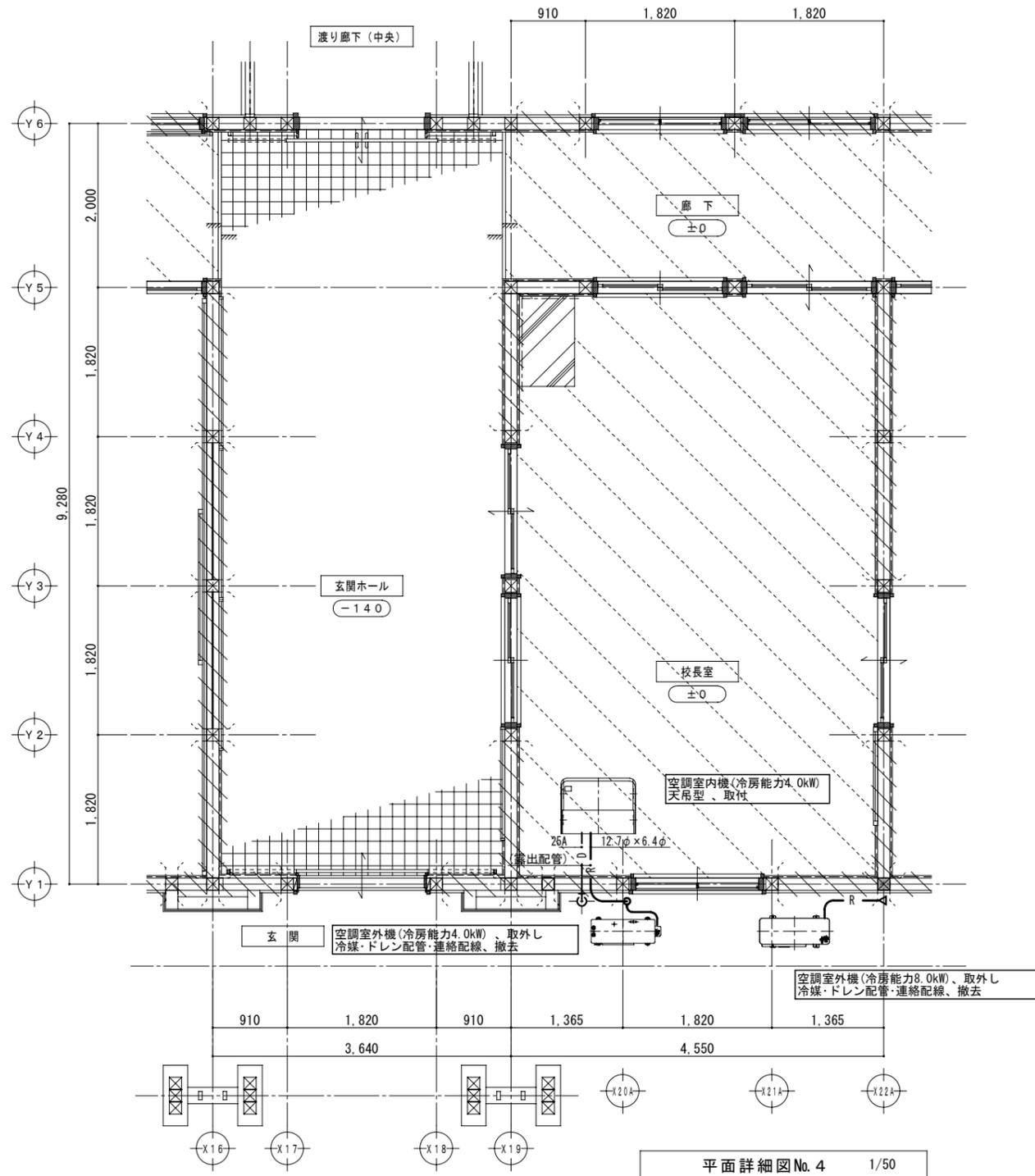
凡例 (建築工事)

	木組壁・建具解体を示す		仕上材取外シ・下地撤去		家具撤去を示す
	既設のままを示す		仕上・下地共撤去		廊下F.Lからのレベルを示す

凡例 (工事内容) (建築工事)

	木組壁新設を示す		家具詳細図番号を示す		114条区画を示す
	既設のままを示す		各部詳細図番号を示す		上段: 改修後のF.L高さを示す 下段: 改修前のF.L高さを示す

特 記 事 項	一級建築士事務所 知事登録第1-699号	設備	一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日	工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	M06
	株式会社 前野建築設計 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初像	設備	一級建築士 第304509号 水谷 浩	平成25年 3月28日	図面名称	機械設備 改修前 改修後 <南棟>平面詳細図No. 3	縮尺	1/50



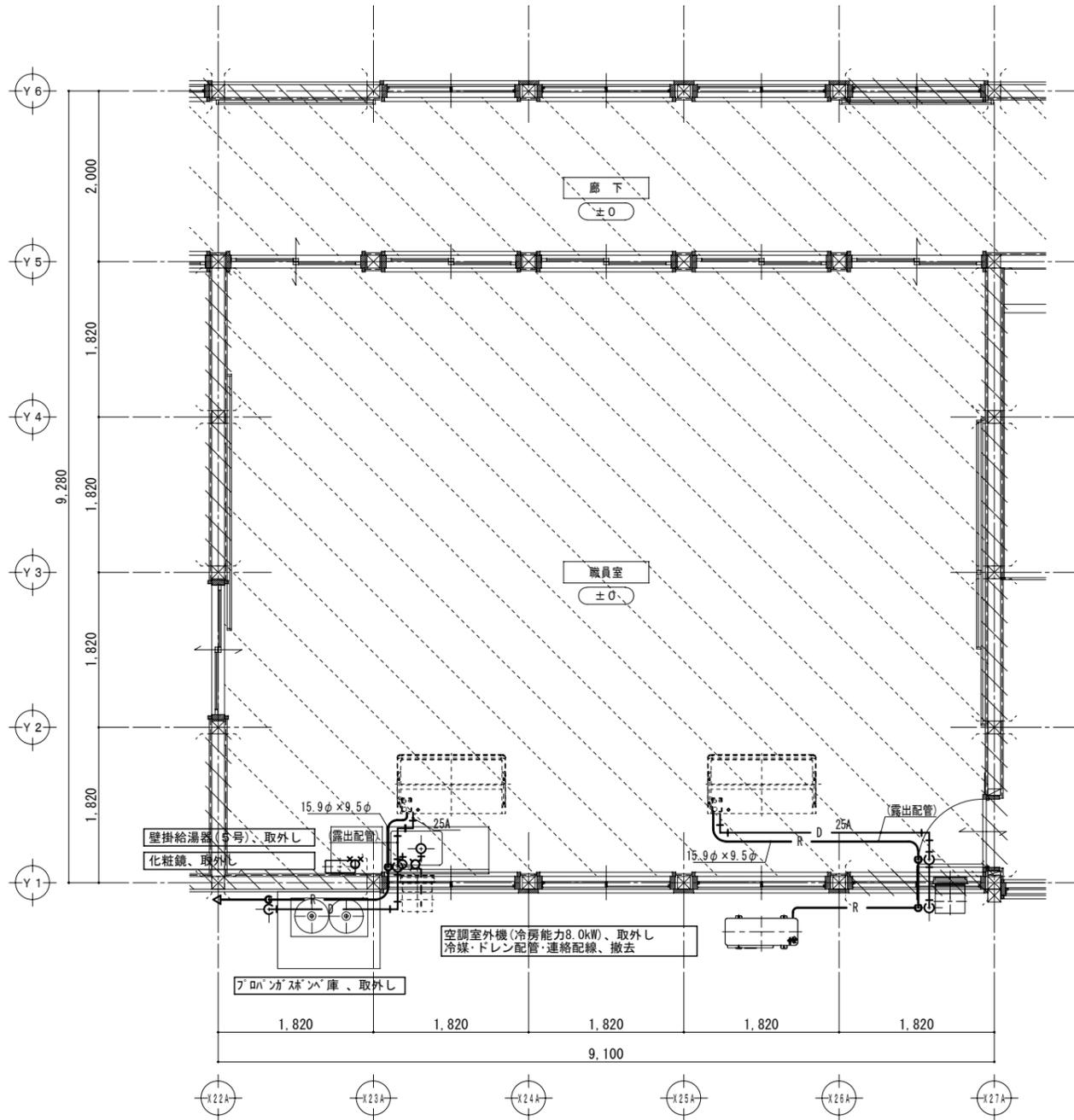
凡例 (建築工事)

	木組壁・建具解体を示す		仕上材取外シ・下地撤去		家具撤去を示す
	既設のままを示す		仕上・下地共撤去		廊下F.Lからのレベルを示す
	コンクリートカッター切を示す				

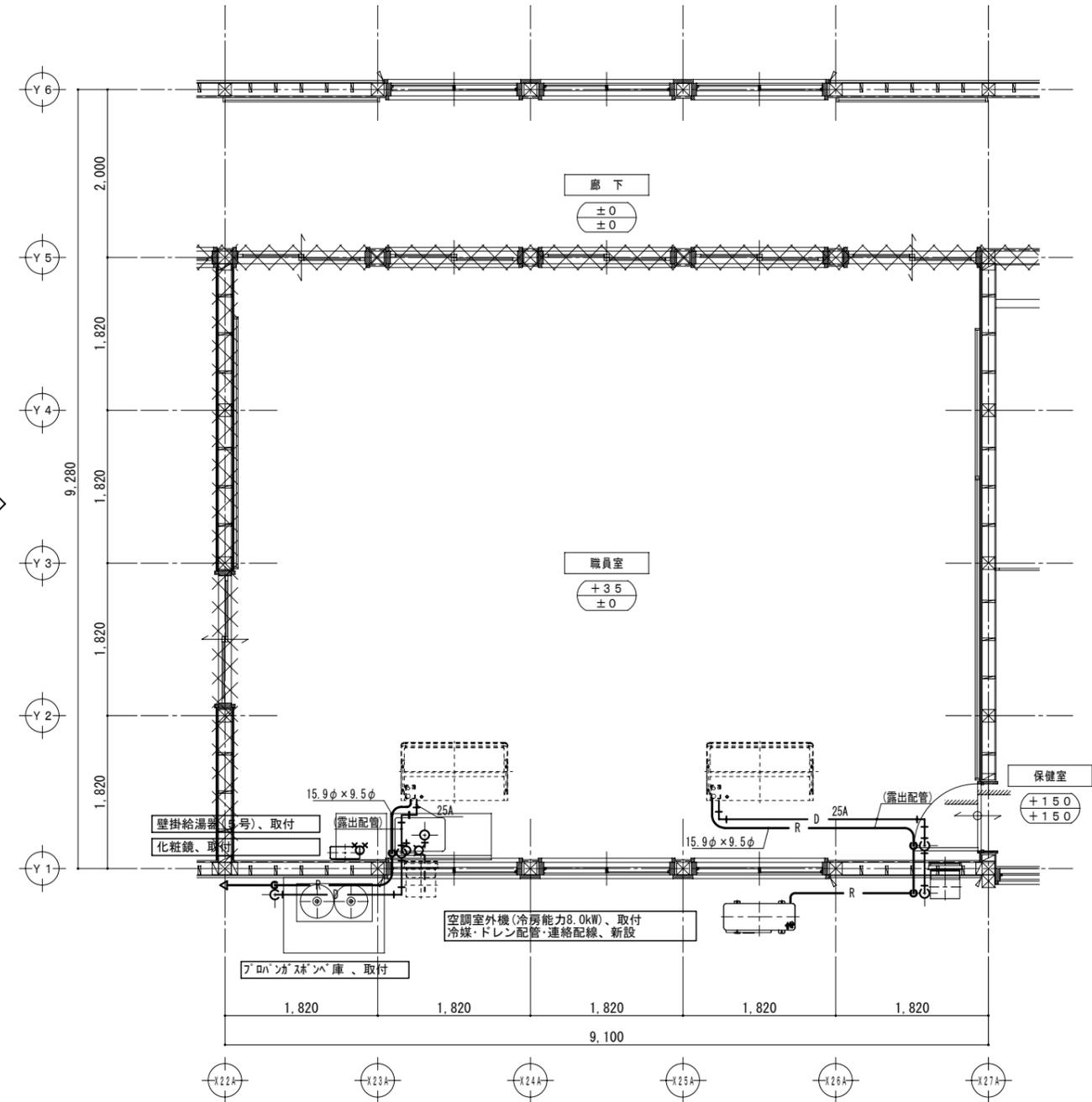
凡例 (工事内容) (建築工事)

	木組壁新設を示す		家具詳細図番号を示す		114条区画を示す
	既設のままを示す		各部詳細図番号を示す		上段: 改修後のF.L高さを示す 下段: 改修前のF.L高さを示す

特 記 事 項	一級建築士事務所 知事登録第1-699号	設備	一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日	工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	M07
	株式会社 前野建築設計 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初像	設備	一級建築士 第304509号 水谷 浩	平成25年 3月28日	図面名称	機械設備 改修前 改修後 <南棟>平面詳細図No.4	縮尺	1/50



平面詳細図No. 5 1/50



平面詳細図No. 5 1/50

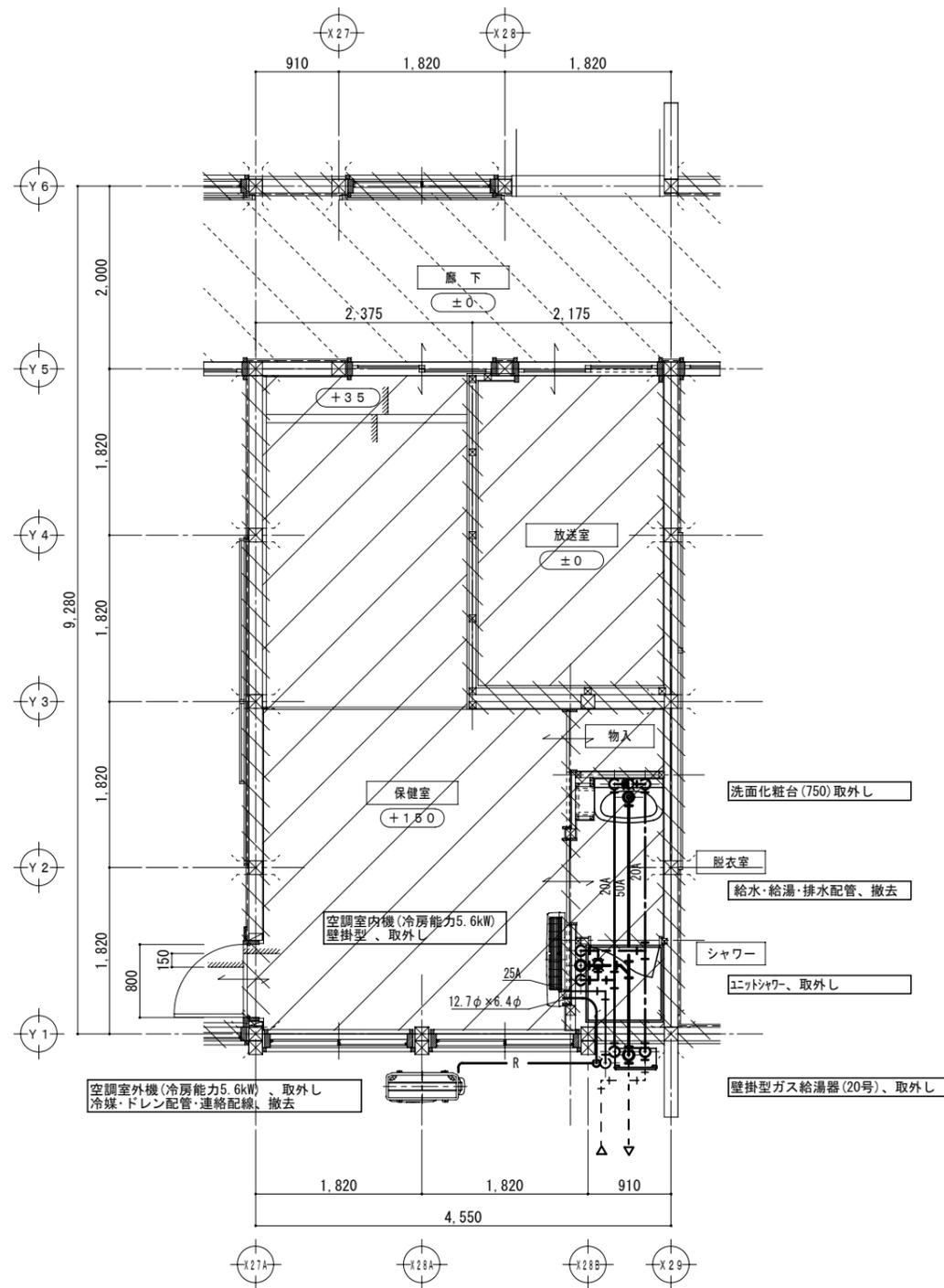
凡例 (建築工事)

	木組壁・建具解体を示す		仕上材取外シ・下地撤去		家具撤去を示す
	既設のままを示す		仕上・下地共撤去		廊下F.Lからのレベルを示す

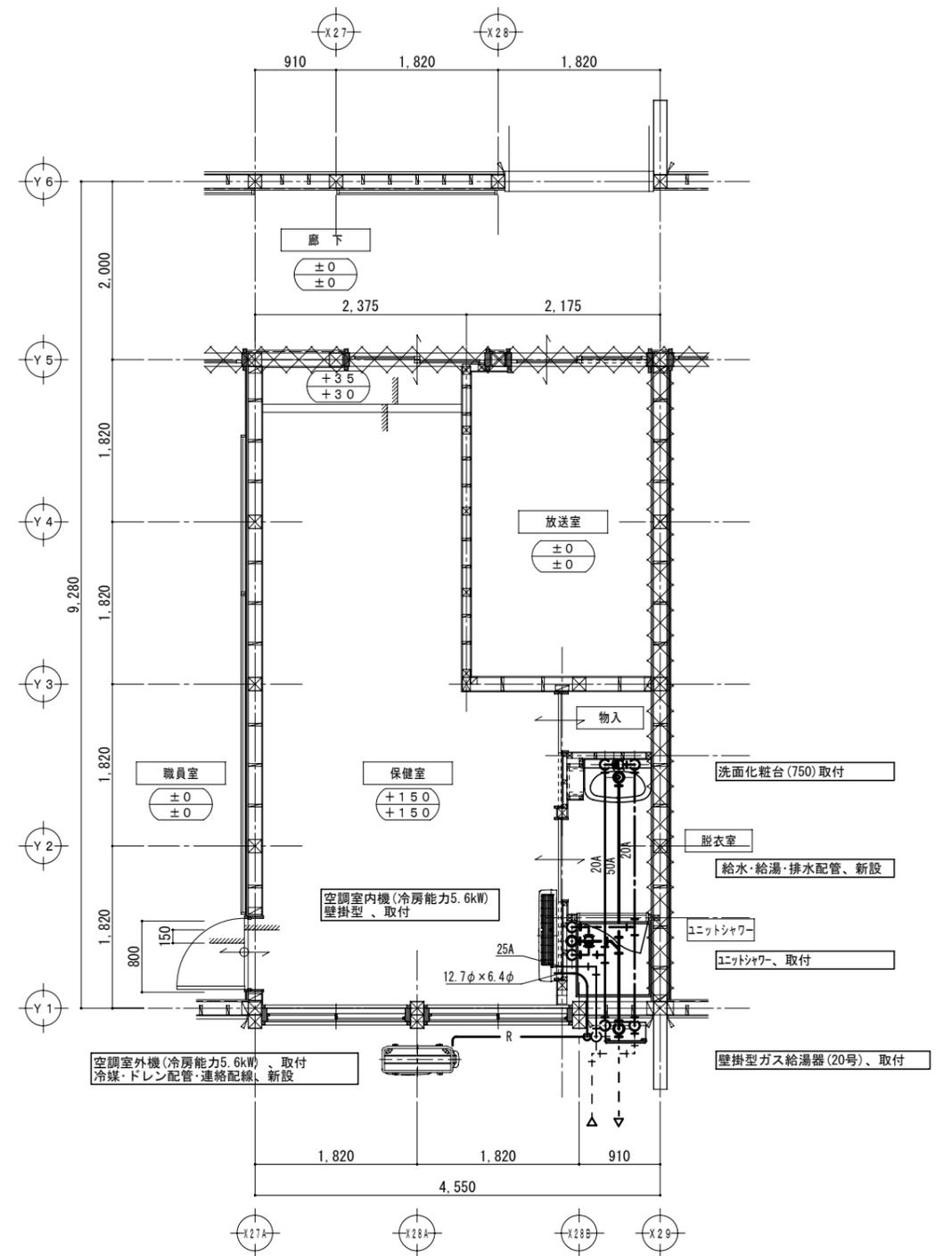
凡例 (工事内容) (建築工事)

	木組壁新設を示す		家具詳細図番号を示す		114条区画を示す
	既設のままを示す		各部詳細図番号を示す		上段: 改修後のF.L高さを示す 下段: 改修前のF.L高さを示す

特 記 事 項	一級建築士事務所 知事登録第1-699号	設備	一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日	工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	M08
	株式会社 前野建築設計 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初像	設備	一級建築士 第304509号 水谷 浩	平成25年 3月28日	図面名称	機械設備 改修前 改修後 <南棟>平面詳細図No. 5	縮尺	1/50



平面詳細図 No. 6 1/50



平面詳細図 No. 6 1/50

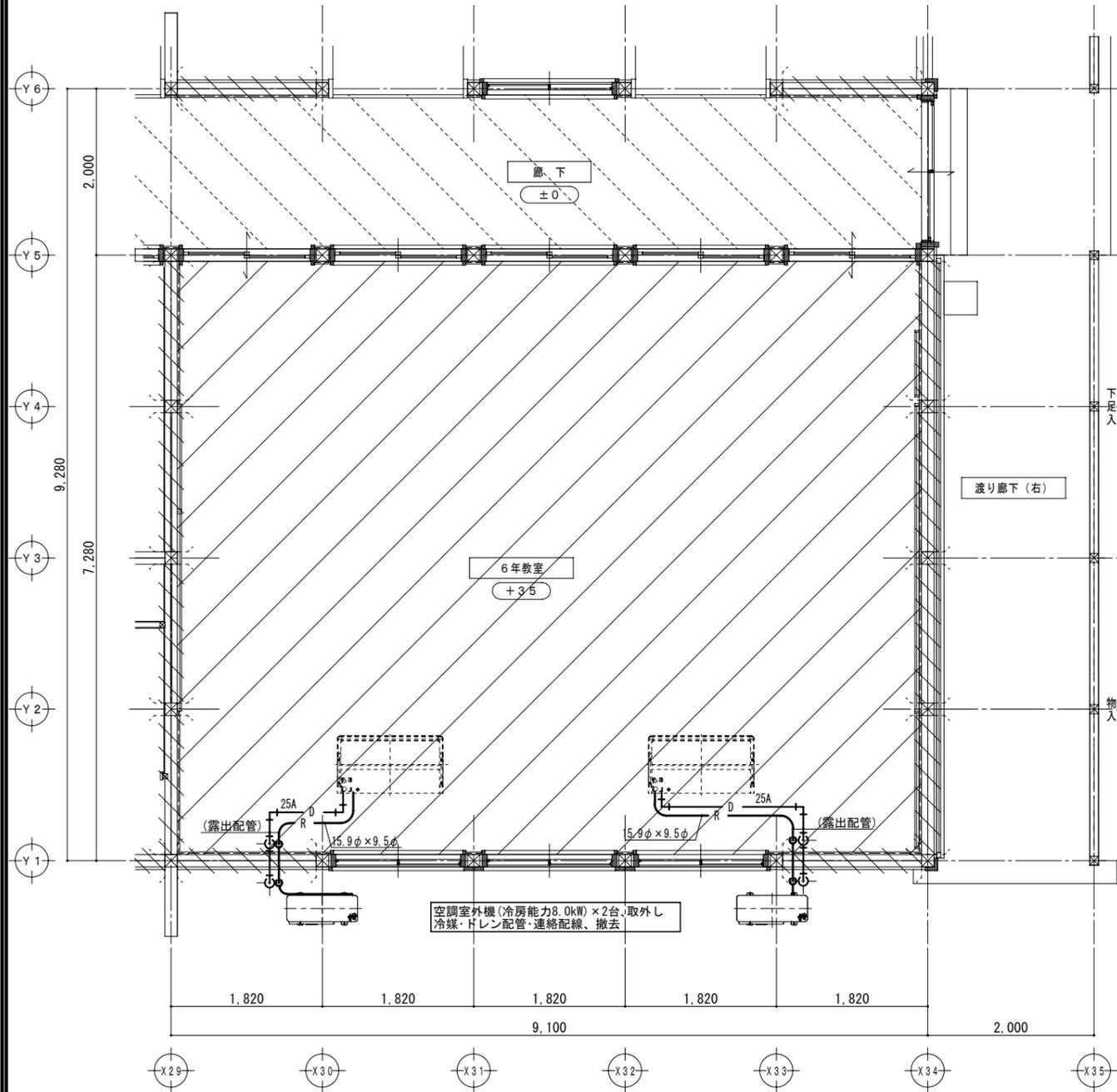
凡例 (建築工事)

	木組壁・建具解体を示す		仕上材取外シ・下地撤去		家具撤去を示す
	既設のままを示す		仕上・下地共撤去		廊下F.Lからのレベルを示す

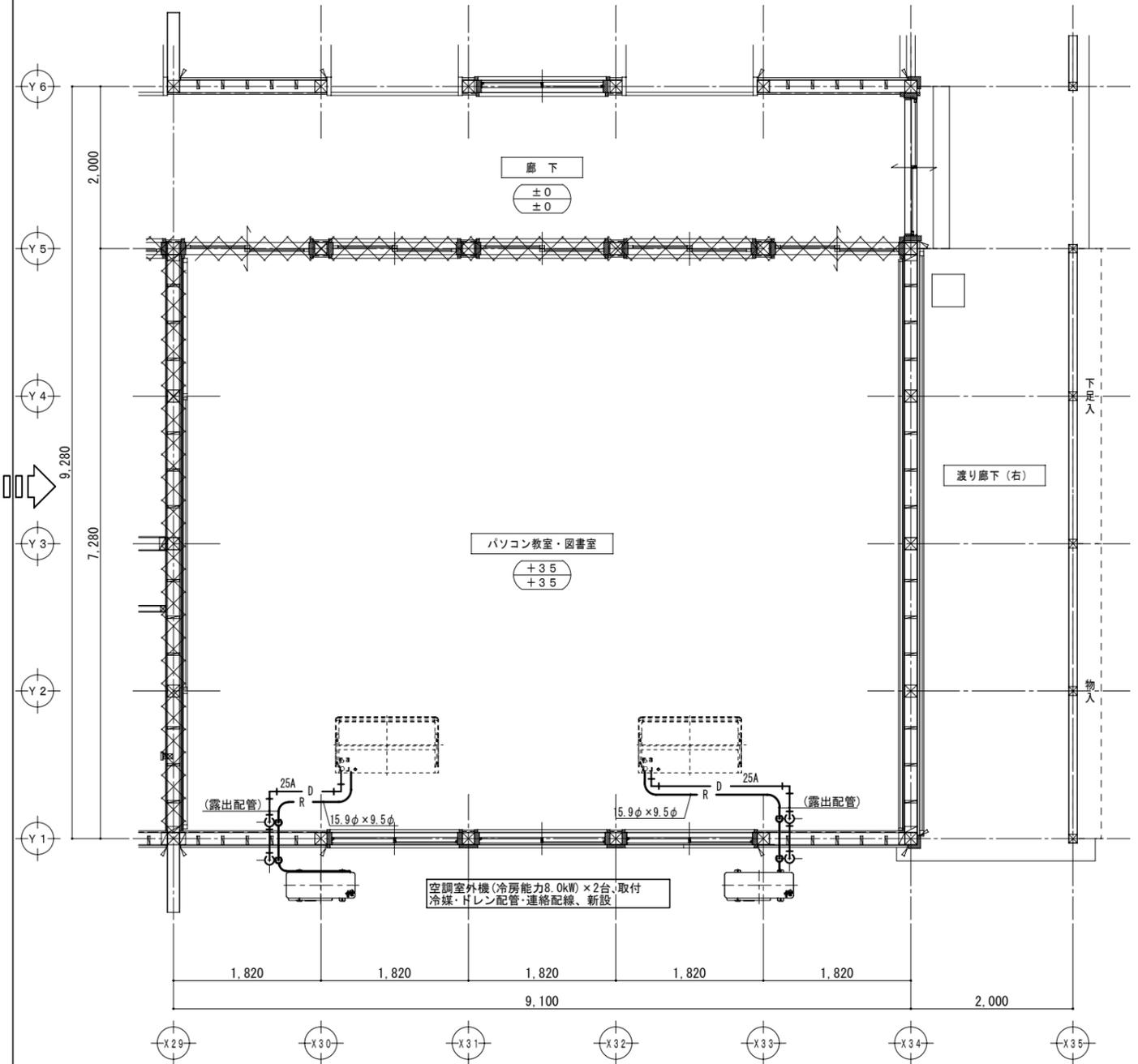
凡例 (工事内容) (建築工事)

	木組壁新設を示す		家具詳細図番号を示す		114条区画を示す
	既設のままを示す		各部詳細図番号を示す		上段: 改修後のF.L高さを示す 下段: 改修前のF.L高さを示す

特 記 事 項	一級建築士事務所 知事登録第1-699号	設備	一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日	工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	M09
	株式会社 前野建築設計 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初像	設備	一級建築士 第304509号 水谷 浩	平成25年 3月28日	図面名称	機械設備 改修前 改修後 <南棟>平面詳細図 No. 6	縮尺	1/50



平面詳細図 No. 7 1/50



平面詳細図 No. 7 1/50

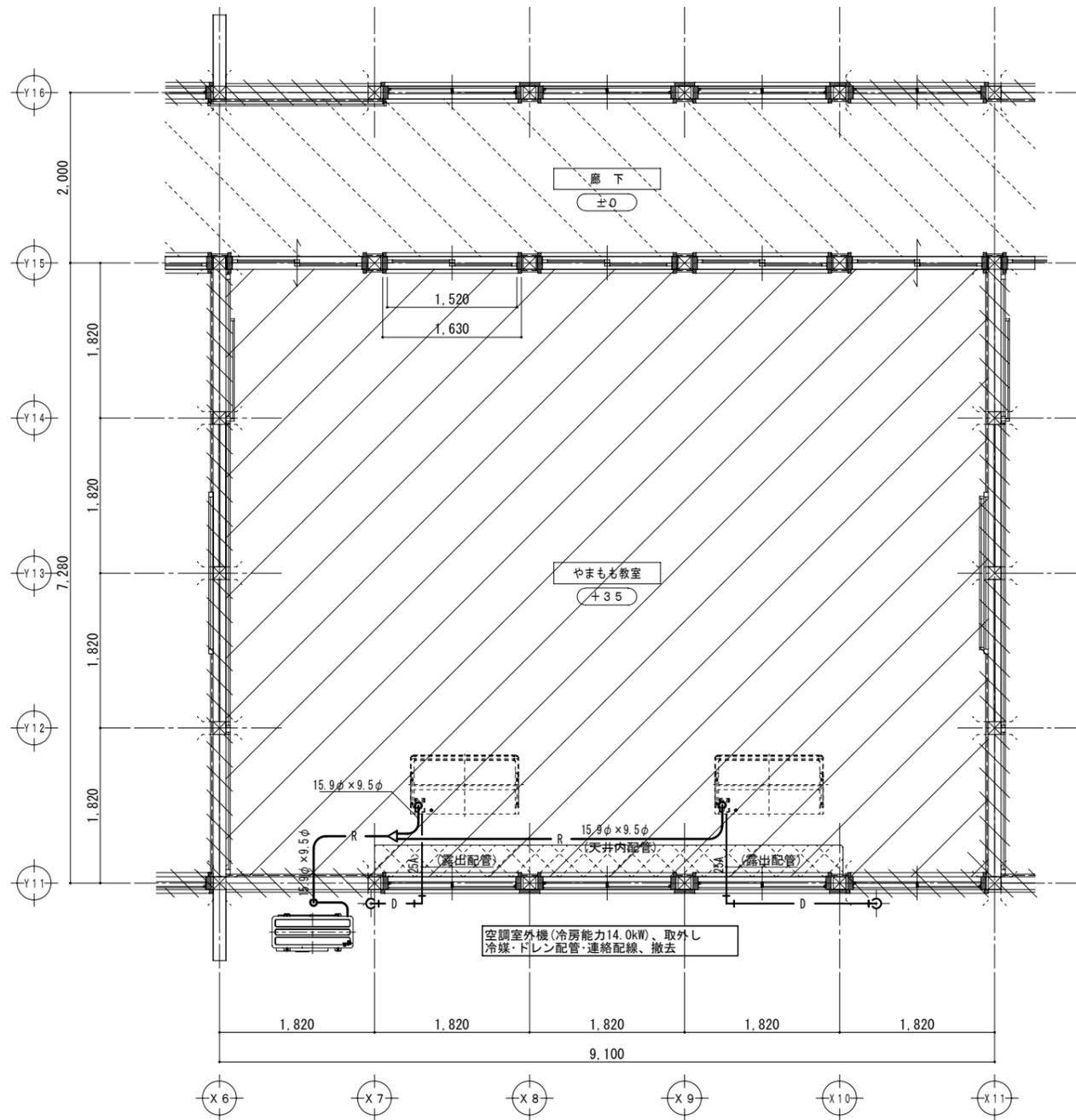
凡例 (建築工事)

	木組壁・建具解体を示す		仕上材取外シ・下地撤去		家具撤去を示す
	既設のままを示す		仕上・下地共撤去		廊下F.Lからのレベルを示す

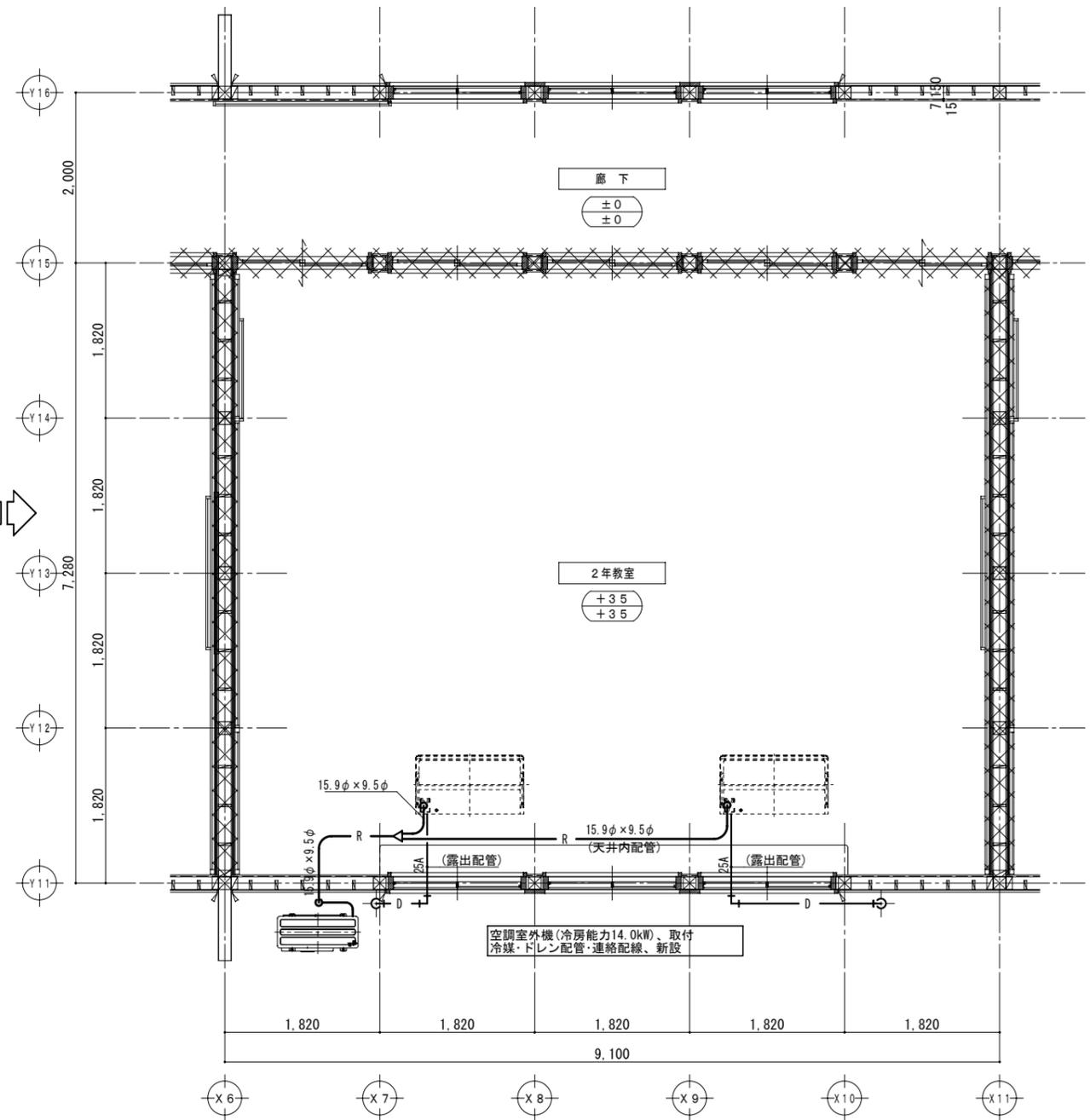
凡例 (工事内容) (建築工事)

	木組壁新設を示す		家具詳細図番号を示す		1/4条区画を示す
	既設のままを示す		各部詳細図番号を示す		上段: 改修後のF.L高さを示す 下段: 改修前のF.L高さを示す

特 記 事 項	一級建築士事務所 知事登録第1-699号	設備	一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日	工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	M10
	株式会社 前野建築設計 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初像	設備	一級建築士 第304509号 水谷 浩	平成25年 3月28日	図面名称	機械設備 改修前 改修後 <南棟>平面詳細図 No. 7	縮尺	1/50



平面詳細図No. 2 1/50



平面詳細図No. 2 1/50

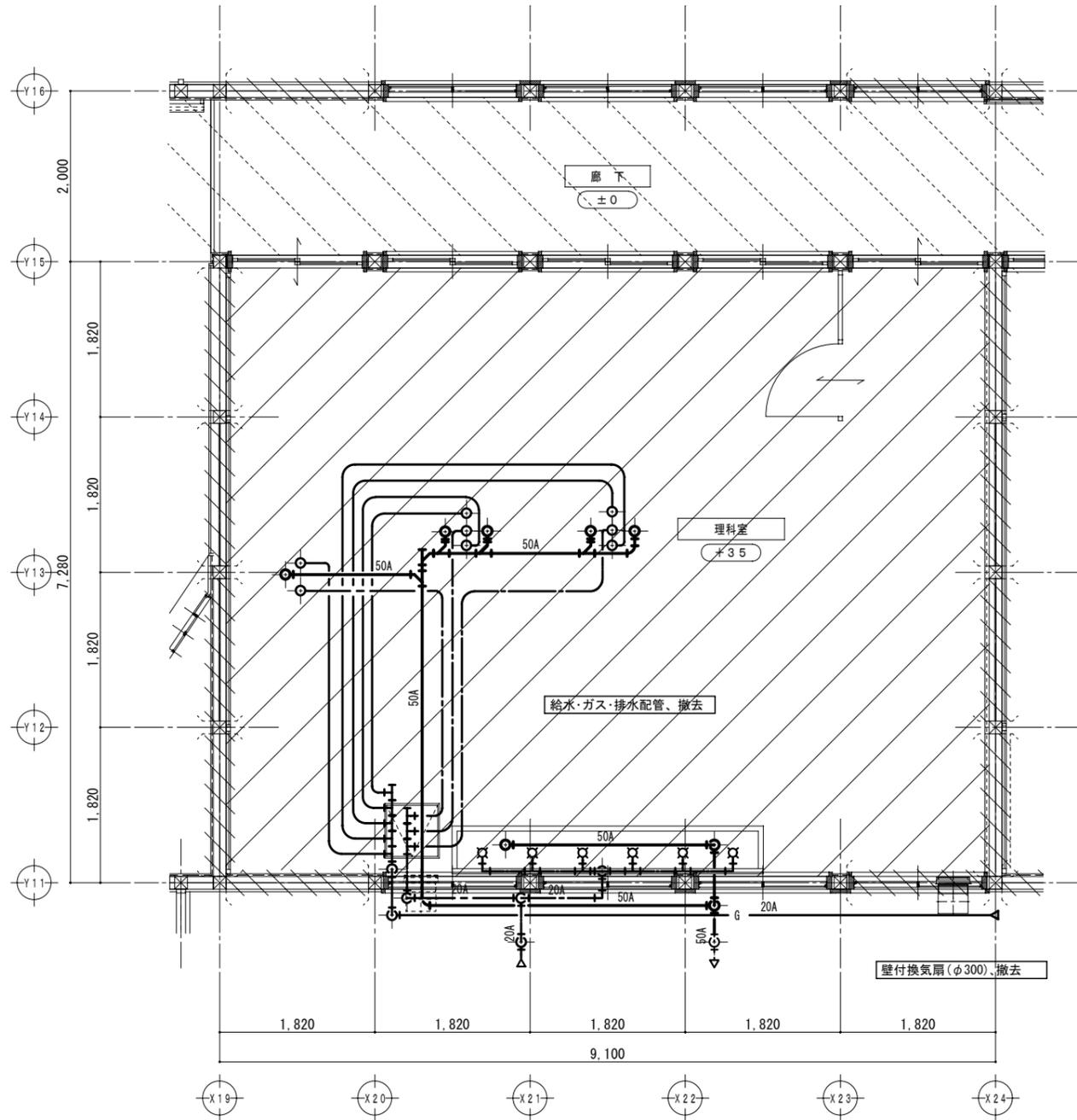
凡例 (建築工事)

	木組壁・建具解体を示す		仕上材取外シ・下地撤去		家具撤去を示す
	既設のままを示す		仕上・下地共撤去		廊下F.Lからのレベルを示す

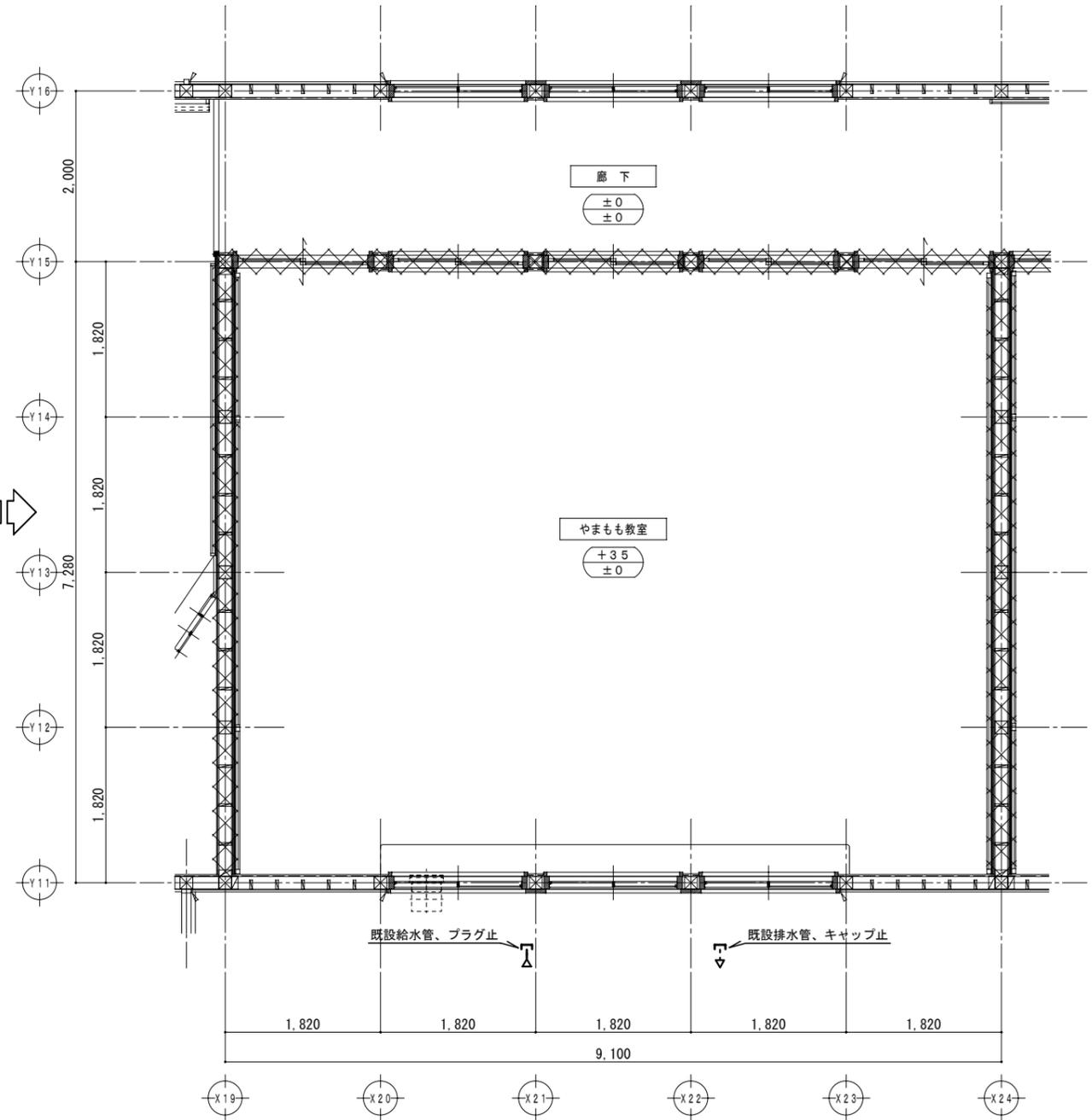
凡例 (工事内容) (建築工事)

	木組壁新設を示す		家具詳細図番号を示す		114条区画を示す
	既設のままを示す		各部詳細図番号を示す		上段: 改修後のF.L高さを示す 下段: 改修前のF.L高さを示す

特 記 事 項	一級建築士事務所 知事登録第1-699号	設備	一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日	工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	M11
	株式会社 前野建築設計 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初像	設備	一級建築士 第304509号 水谷 浩	平成25年 3月28日	図面名称	機械設備 改修前 改修後 <北棟>平面詳細図No. 2	縮尺	1/50



平面詳細図No. 5 1/50



平面詳細図No. 5 1/50

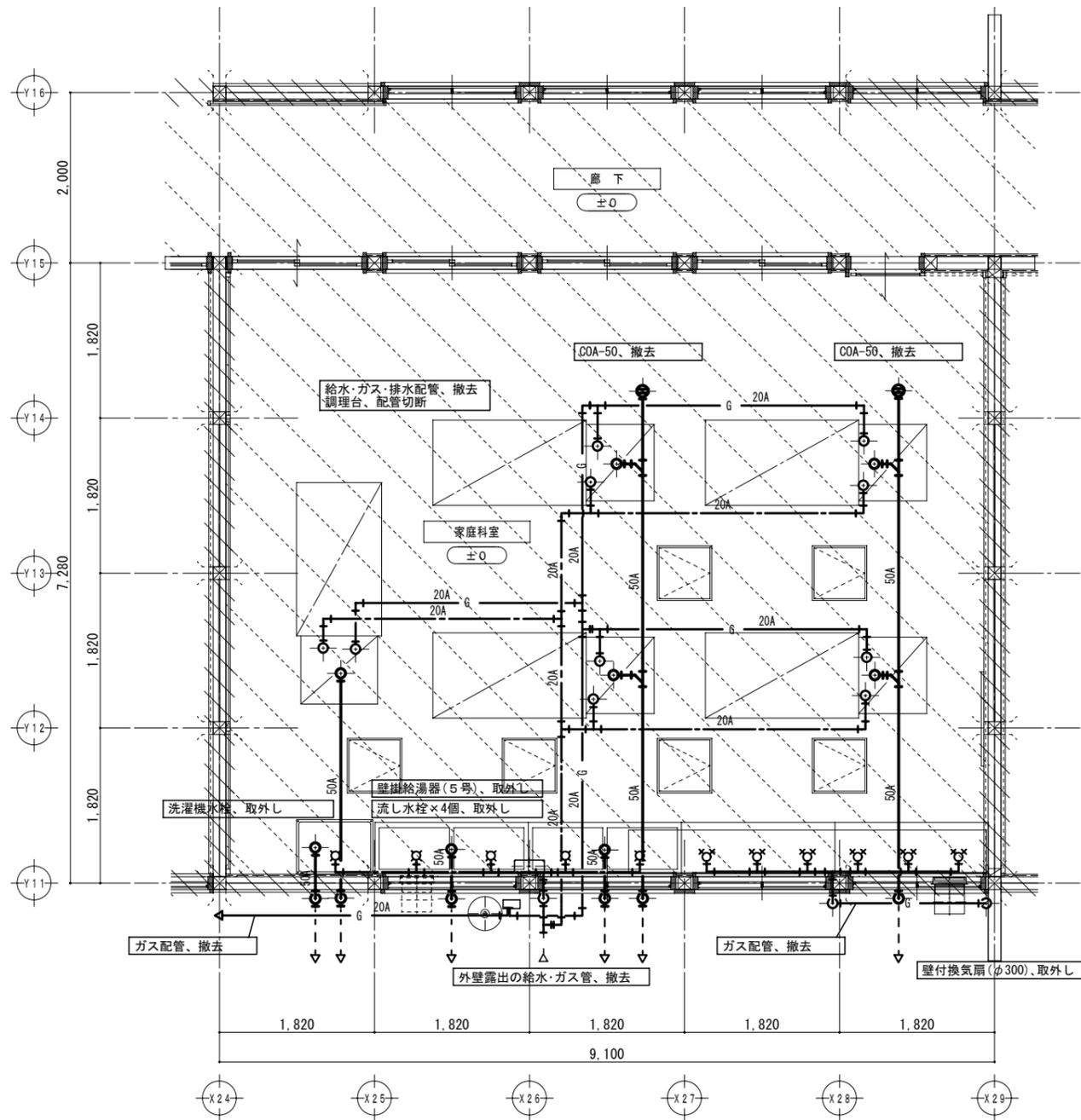
凡例 (建築工事)

	木組壁・建具解体を示す		仕上材取外シ・下地撤去		家具撤去を示す
	既設のままを示す		仕上・下地共撤去		廊下F.Lからのレベルを示す

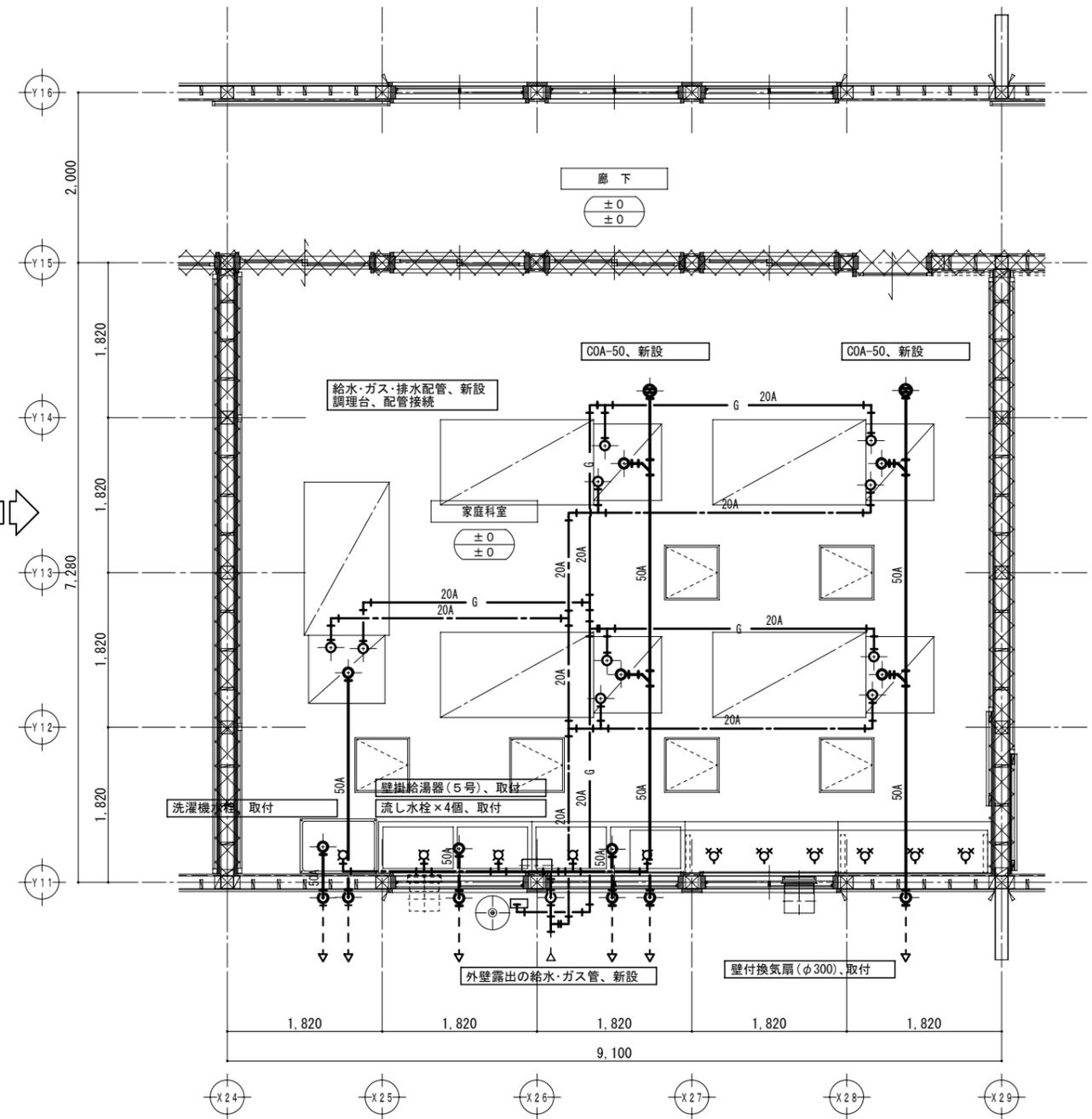
凡例 (工事内容) (建築工事)

	木組壁新設を示す		家具詳細図番号を示す		114条区画を示す
	既設のままを示す		各部詳細図番号を示す		上段: 改修後のF.L高さを示す 下段: 改修前のF.L高さを示す

特 記 事 項	一級建築士事務所 知事登録第1-699号	設備	一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日	工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	M12
	株式会社 前野建築設計 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初像	設備	一級建築士 第304509号 水谷 浩	平成25年 3月28日	図面名称	機械設備 改修前 改修後 <北棟>平面詳細図No. 5	縮尺	1/50



平面詳細図No. 6 1/50



平面詳細図No. 6 1/50

凡例 (建築工事)

	木組壁・建具解体を示す		仕上材取外シ・下地撤去		家具撤去を示す
	既設のままを示す		仕上・下地共撤去		
			廊下F.Lからのレベルを示す		

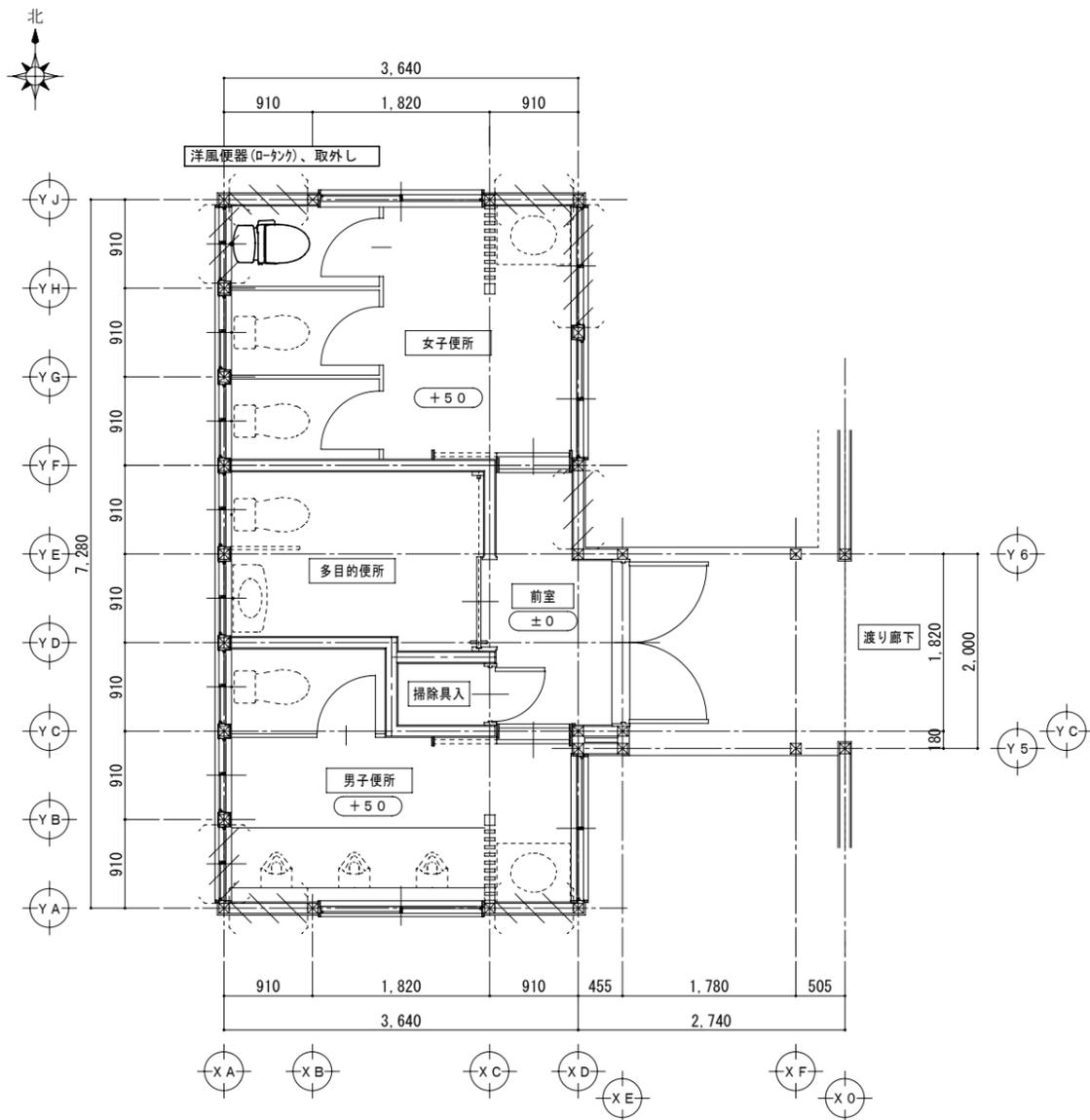
凡例 (工事内容) (建築工事)

	木組壁新設を示す		家具詳細図番号を示す		114条区画を示す
	既設のままを示す		各部詳細図番号を示す		
					上段: 改修後のF.L高さを示す 下段: 改修前のF.L高さを示す

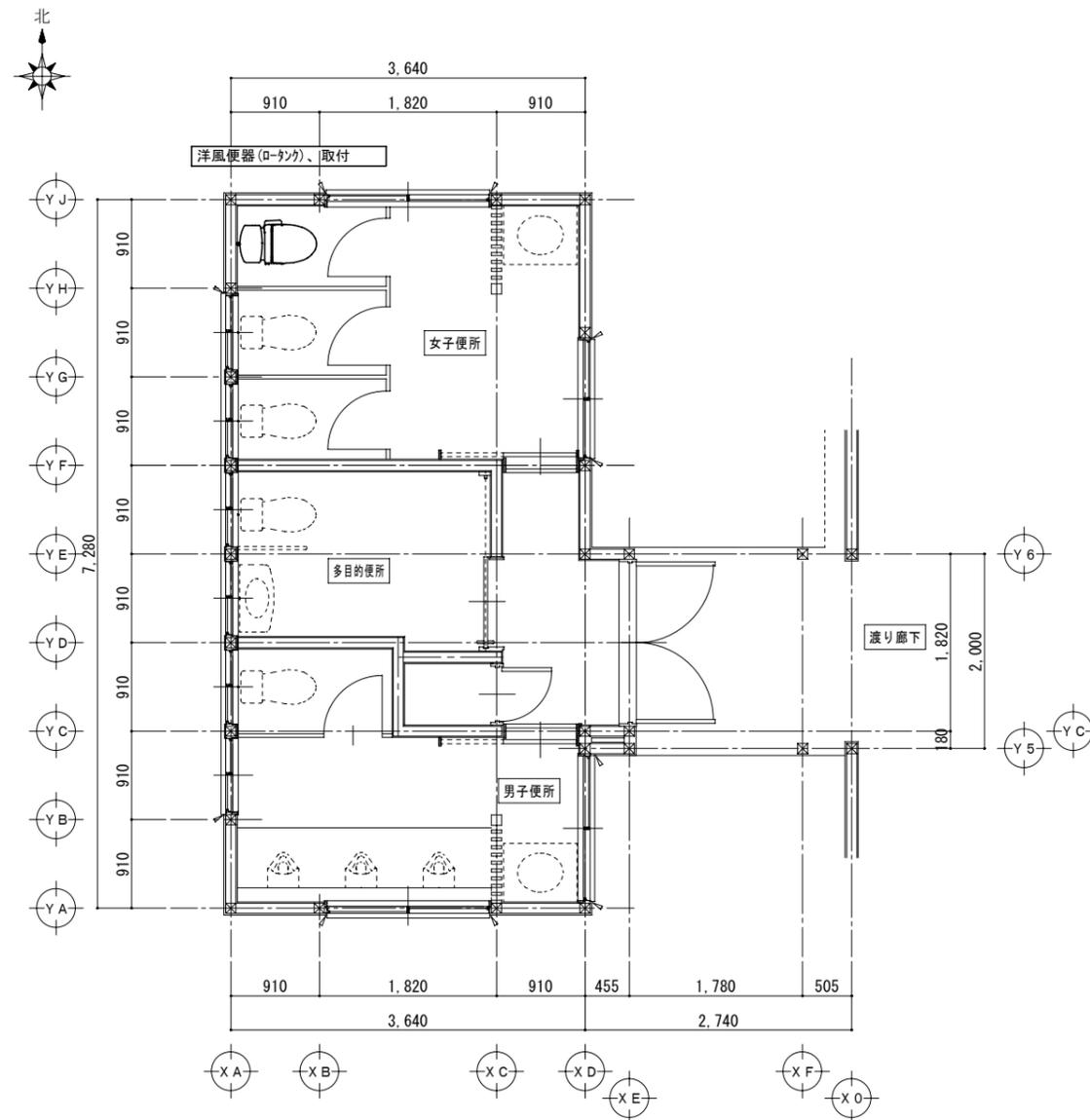
特 記 事 項	一級建築士事務所 知事登録第1-699号	設備	一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日	工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	M13
	株式会社 前野建築設計 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初像	設備	一級建築士 第304509号 水谷 浩	平成25年 3月28日	図面名称	機械設備 改修前 改修後 <北棟>平面詳細図No. 6	縮尺	1/50

改修前

改修後



平面詳細図 1/50



平面詳細図 1/50

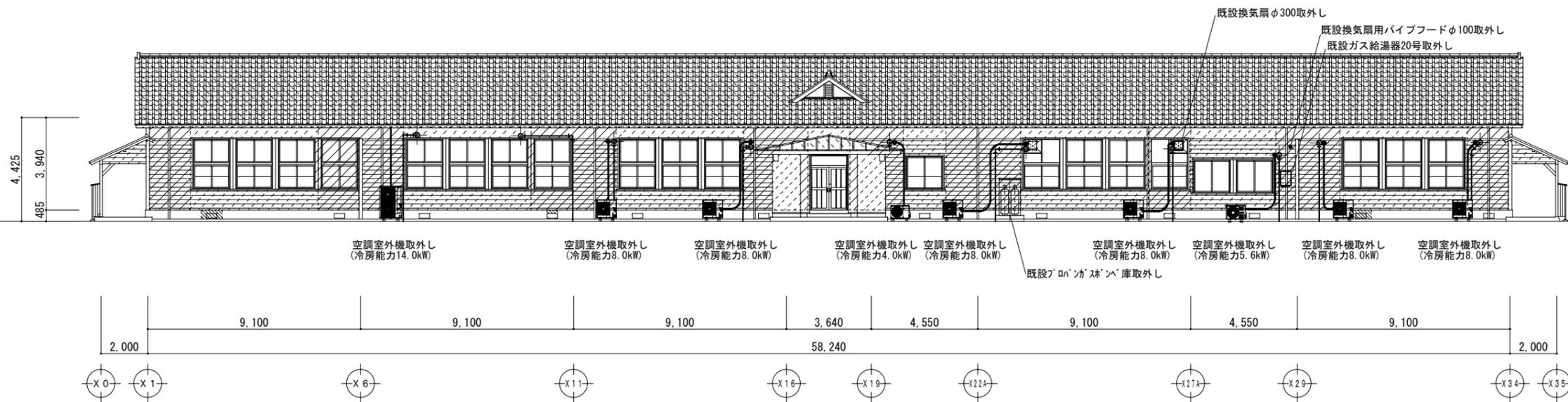
凡例 (建築工事)

	木組壁・建具解体を示す		仕上取外シ		家具撤去を示す
	既設のままを示す		仕上材取外シ・下地撤去		廊下F.Lからのレベルを示す
	仕上・下地共撤去				

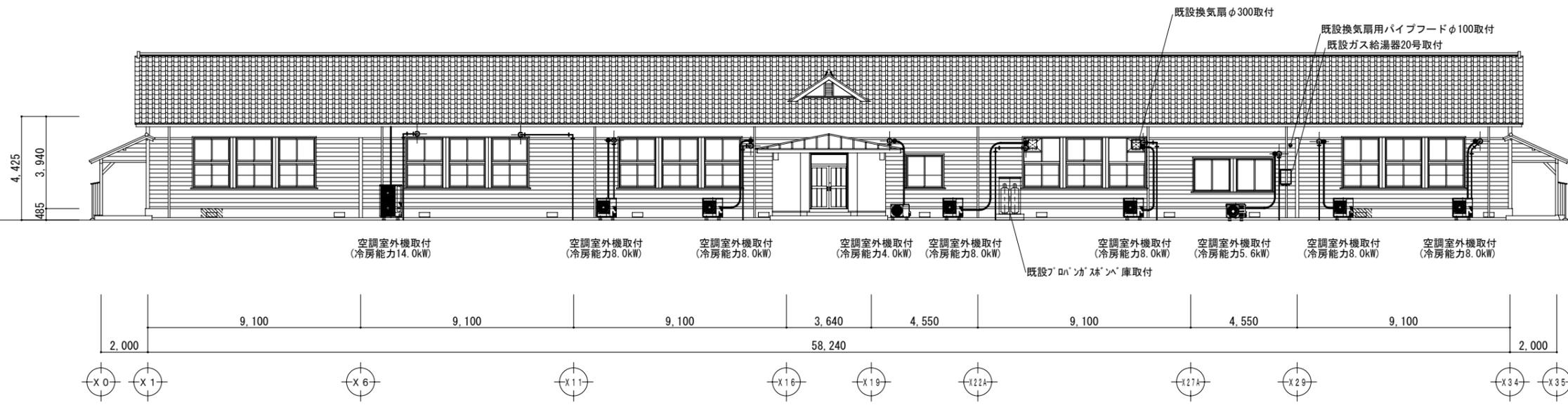
凡例 (工事内容) (建築工事)

	木組壁新設を示す		家具詳細図番号を示す		114条区画を示す
	既設のままを示す		各部詳細図番号を示す		上段: 改修後のF.L高さを示す 下段: 改修前のF.L高さを示す

特 記 事 項	一級建築士事務所 知事登録第1-699号	設備	一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日	工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	M14
	株式会社 前野建築設計 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像	設備	一級建築士 第304509号 水谷 浩	平成25年 3月28日	図面名称	機械設備 改修前 改修後 <便所棟> 平面詳細図	縮 尺	1/50

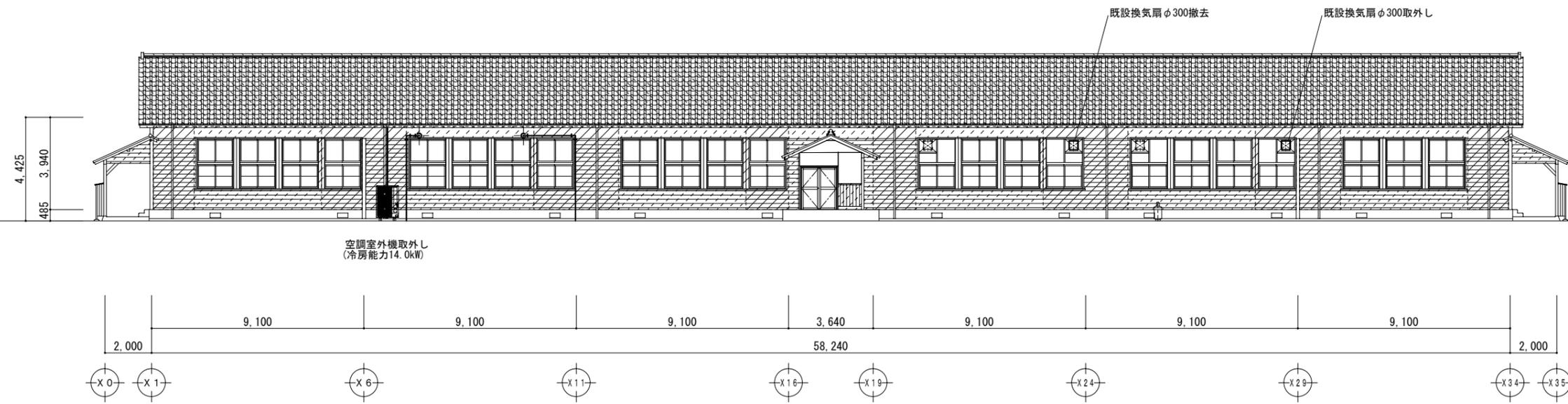


改修前 南面立面図 1/150

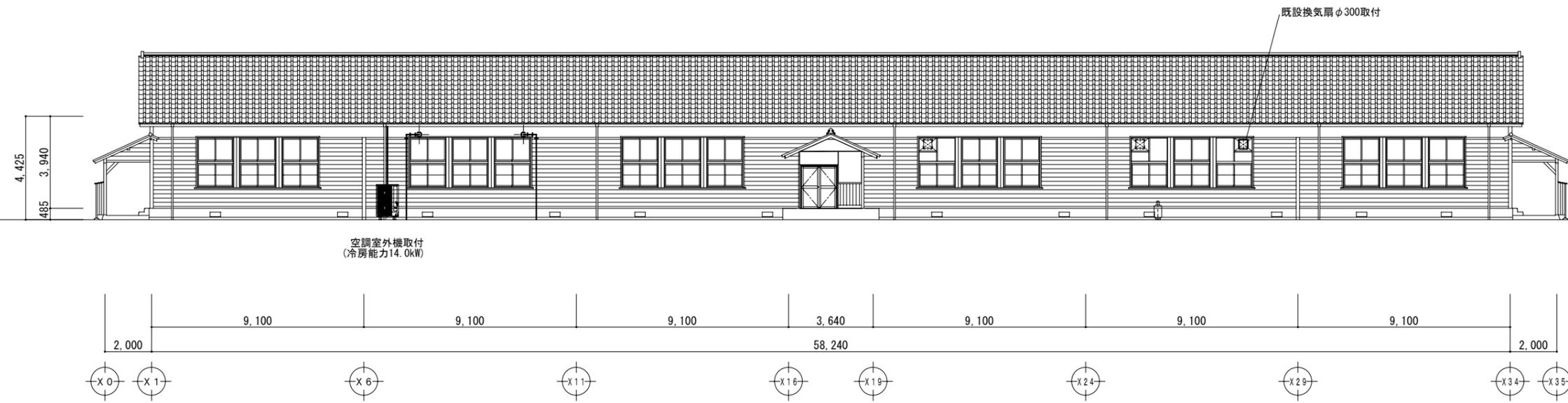


改修後 南面立面図 1/150

特 記 事 項		 一級建築士事務所 知事登録第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像	設備 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日 工事名称 白川小学校耐震工事設計	図面番号 M15
			設備 一級建築士 第304509号 水谷 浩	平成25年3月28日 図面名称 機械設備 改修前 改修後 <南棟>南面立面図	縮尺 1/150



改修前 南面立面図 1/150



改修後 南面立面図 1/150

特	
記	
事	
項	

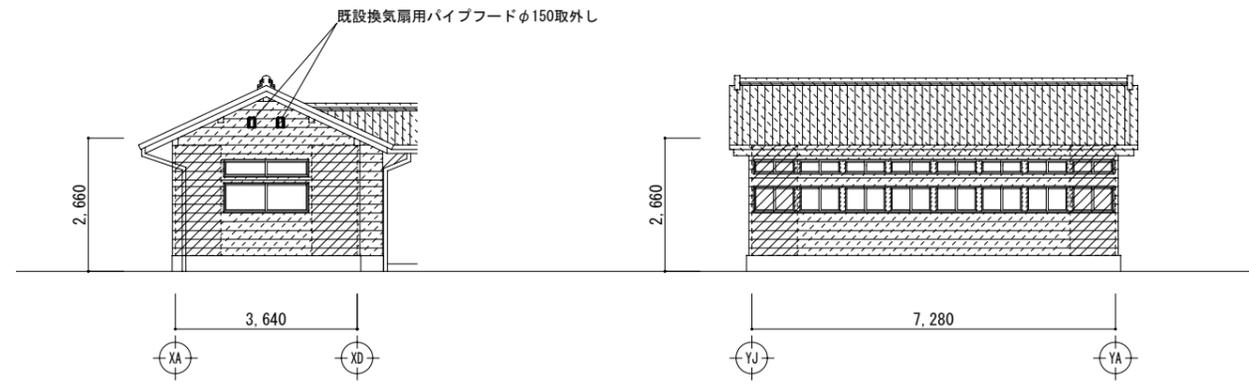
一級建築士事務所 知事登録第1-699号
 株式会社 **前野建築設計**
 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像

設備	一級建築士 第320204号 前野 将輝
設備	一級建築士 第304509号 水谷 浩

設計年月日	工事名称	白川小学校耐震工事設計
平成25年 3月28日	図面名称	機械設備 改修前 改修後 <北棟>南面立面図

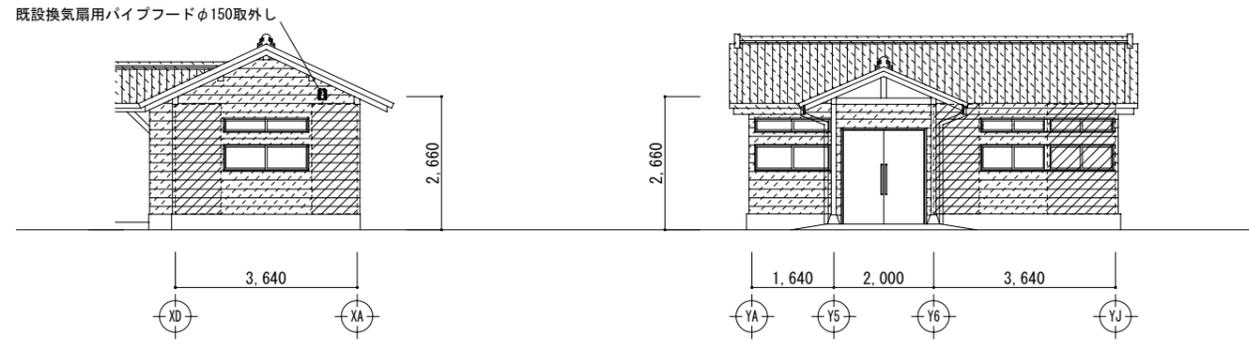
図面番号	M16
縮尺	1/150

改修前



南面立面図 1/100

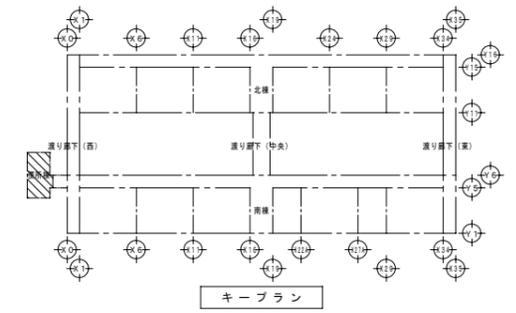
西面立面図 1/100



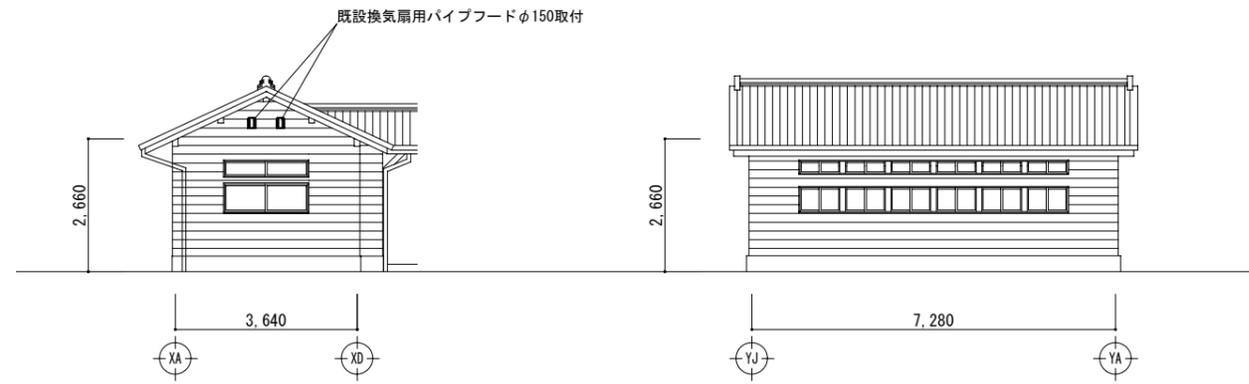
北面立面図 1/100

東面立面図 1/100

凡例 (建築工事)	
	仕上材取外シ・下地撤去
	仕上・下地共撤去
	仕上のみ撤去
	既設のままを示す

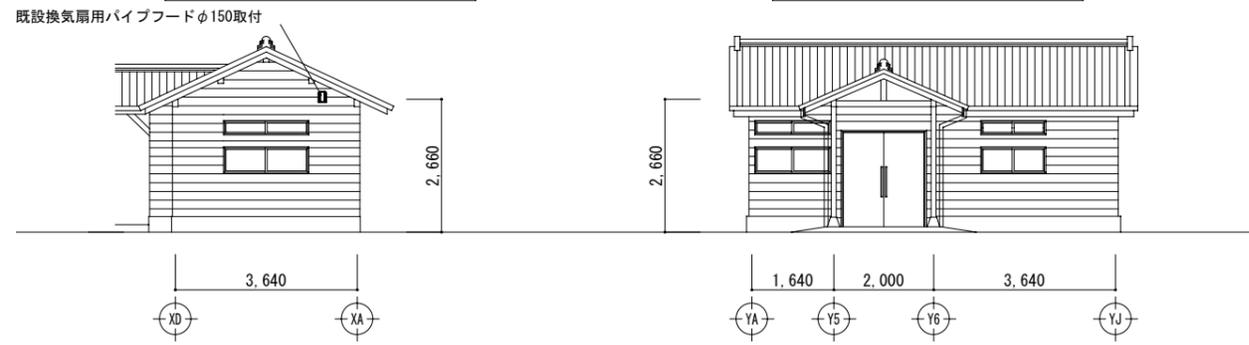


改修後



南面立面図 1/100

西面立面図 1/100



北面立面図 1/100

東面立面図 1/100

凡例 (建築工事)	
	既設のままを示す

特記事項

一級建築士事務所 知事登録第1-699号
 株式会社 前野建築設計
 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像

設備 一級建築士 第320204号 前野 将輝
 設備 一級建築士 第304509号 水谷 浩

設計年月日 工事名称 白川小学校耐震工事設計
 平成25年 3月28日 図面名称 機械設備 改修前 改修後 <便所棟> 立面図

図面番号 M17
 縮尺 1/100